

# 平成30年度第3回小金井市地域公共交通会議

## 会議次第

日時 平成31年1月29日（火）午前10時から  
場所 小金井市役所第二庁舎8階801会議室

### 1 開会

### 2 平成30年度第2回小金井市地域公共交通会議 会議録の確認

### 3 議題

- (1) 「東町のココバス等を考える会」要望への対応について（報告）  
…資料1
- (2) C o C oバス・ミニ野川・七軒家循環への回数券導入について  
…資料2、資料2-2
- (3) 小金井市コミュニティバス再編事業アンケート調査結果  
…資料3
- (4) C o C oバス再編事業における基本方針（骨子）について  
…資料4
- (5) その他

### 4 閉会

#### 〔配布資料〕

- |       |  |       |
|-------|--|-------|
| 資料1   | 道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる協議が調っていることの証明書（写） |       |
| 資料2   | C o C oバス・ミニ野川・七軒家循環への回数券導入について                | ※当日配布 |
| 資料2-2 | 道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる協議が調っていることの証明書（案） | ※当日配布 |
| 資料3   | 小金井市内バス交通に対する利用状況・意見等の整理                       |       |
| 資料4   | 小金井市コミュニティバス再編事業における基本方針（案）                    |       |
| 参考資料1 | 小金井市の公共交通不便地域                                  |       |
| 参考資料2 | バス・タクシー等運転手の現状                                 |       |
| 参考資料3 | 小金井市地域公共交通会議委員名簿                               | ※当日配布 |



道路運送法第 9 条第 4 項及び同法施行規則第 9 条第 2 項に掲げる  
協議が調っていることの証明書

平成 30 年 11 月 26 日付け平成 30 年度第 2 回小金井市地域公共交通  
会議において、下記事項に関し、協議が調ったことを証明する。

記

小金井市コミュニティバス「C o C o バス」の運行計画を次の通り変更する。

1. 対象路線（運行系統）

小金井市コミュニティバス「C o C o バス」東町循環  
（東小金井駅南口～新小金井駅～東小金井駅南口）

2. 変更内容

運行時刻、始発・終発時刻の変更：別紙のとおり

3. 適応する期間又は区間その他の条件を付す場合にはその条件

平成 31 年 4 月 1 日より実施の予定

4. 参考資料

C o C o バス東町循環と中町循環の乗り継ぎについて

※平成 30 年度第 2 回小金井市地域公共交通会議 配布資料

平成 30 年 11 月 26 日

小金井市地域公共交通会議

会 長 鈴 木 文 彦



## C o C o バス東町循環 時刻表

【現行】

0	東小金井駅南口	9:00	9:30	この間 30分 間隔で 運行	18:30	19:00
1	歯科大グラウンド前	9:00	9:30		18:30	19:00
2	駅開設記念館前	9:01	9:31		18:31	19:01
3	東町三丁目	9:01	9:31		18:31	19:01
4	富士見通り東	9:03	9:33		18:33	19:03
5	農工大通り東	9:04	9:34		18:34	19:04
6	東町二丁目	9:05	9:35		18:35	19:05
7	新小金井通り	9:06	9:36		18:36	19:06
8	都営東町アパート	9:07	9:37		18:37	19:07
9	東町一丁目	9:08	9:38		18:38	19:08
10	新小金井駅	9:09	9:39		18:39	19:09
11	野川公園入口	9:10	9:40		18:40	19:10
11-2	東町四丁目西交差点	9:10	9:40		18:40	19:10
12	東大通り南	9:11	9:41		18:41	19:11
13	くりやま通り	9:13	9:43	18:43	19:13	
0	東小金井駅南口	9:18	9:48	18:48	19:18	

【改正後（案）】

0	東小金井駅南口	9:15	9:45	この間 30分 間隔で 運行	18:45	19:15
1	歯科大グラウンド前	9:15	9:45		18:45	19:15
2	駅開設記念館前	9:16	9:46		18:46	19:16
3	東町三丁目	9:16	9:46		18:46	19:16
4	富士見通り東	9:18	9:48		18:48	19:18
5	農工大通り東	9:19	9:49		18:49	19:19
6	東町二丁目	9:20	9:50		18:50	19:20
7	新小金井通り	9:21	9:51		18:51	19:21
8	都営東町アパート	9:22	9:52		18:52	19:22
9	東町一丁目	9:23	9:53		18:53	19:23
10	新小金井駅	9:24	9:54		18:54	19:24
11	野川公園入口	9:25	9:55		18:55	19:25
11-2	東町四丁目西交差点	9:25	9:55		18:55	19:25
12	東大通り南	9:26	9:56		18:56	19:26
13	くりやま通り	9:28	9:58	18:58	19:28	
0	東小金井駅南口	9:33	10:03	19:03	19:33	

## C o C o バス・ミニ野川・七軒家循環への回数券導入について

### 1 導入理由

現在、C o C o バス・ミニ野川・七軒家循環においては、回数券の利用ができないことから、これまで市民や市議会より回数券導入についての要望等が寄せられているところである。また、現在回数券の取扱いをしているC o C o バス他4路線（北東部循環、貫井前原循環、中町循環、東町循環）においては、バス利用者の約20%が回数券を利用しており、回数券利用者は一定数いることが確認できる。

こうした状況を踏まえ、利用者の利便性の向上を図るため、C o C o バス・ミニ野川・七軒家循環を含めたC o C o バス全路線共通の回数券を導入する。

### 2 利用可能路線

C o C o バス全5路線

※C o C o バス・ミニ野川・七軒家循環を含む

### 3 取扱開始日

平成31年4月1日

※販売開始日も同様とする。

なお、従来の回数券についても、引続き利用できるものとする。

### 4 料金

1冊2,000円（100円×21枚綴り）

### 5 販売箇所

(1) 各運行事業者営業所

(2) C o C o バス車内

※なお、払戻については購入元の運行事業者にて対応することとする。

### 6 経費及び収入の取扱い

コミュニティバス運行補助金の中で路線毎に精算することとする。

(1) 販売金額：運行収入として計上 ※運賃の現金収入分とは区別

(2) 作成費用：運行経費として計上 ※その他経費に含める。

## 7 周知方法

3月1日より、以下の方法による実施を予定。

- (1) 市報、市公式ホームページ掲載
- (2) バス車内ポスター掲示（ココバス・ミニ野川・七軒家循環のみ）

道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる  
協議が調っていることの証明書（案）

平成31年1月29日付け平成30年度第3回小金井市地域公共交通会議において、下記事項に関し、協議が調ったことを証明する。

記

1. 協議が調っている路線又は営業区域

路線：小金井市コミュニティバス「C o C oバス」全5路線

- (1) 北東部循環
- (2) 貫井前原循環
- (3) 東町循環
- (4) 中町循環
- (5) 野川・七軒家循環

2. 協議が調っている運賃（料金）の種類、額及び適用方法

- (1) 運賃  
大人・小児一律1回100円、未就学児童（6歳未満）無料
- (2) 回数券  
1冊2,000円（100円×21枚綴り）

3. 適応する期間又は区間その他の条件を付す場合にはその条件

- (1) 適応期間  
平成31年4月1日より実施の予定
- (2) 適応区間  
乗降区間
- (3) 使用範囲  
小金井市コミュニティバス「C o C oバス」全5路線

4. 参考資料

C o C o バス・ミニ野川・七軒家循環への回数券導入について

※平成30年度第3回小金井市地域公共交通会議 配布資料

平成31年1月29日

小金井市地域公共交通会議

会 長 鈴 木 文 彦

# 小金井市内バス交通に対する 利用状況・意見等の整理

1 CoCo バスの利用状況.....	1
1) 路線別の乗降者数.....	1
2) 路線別の乗降者の年齢.....	1
3) 路線別の利用目的.....	2
4) 路線別の利用頻度.....	4
2 バスの利用状況による比較.....	6
1) 利用目的.....	6
2) 利用頻度.....	6
3) 駅までの距離.....	7
4) バス停留所までの距離.....	8
5) バスを利用しない理由.....	9
6) 市内目的地.....	9
3 年齢別の比較.....	10
1) バスの利用状況.....	10
2) バスの利用目的.....	12
3) バス利用者の自宅から停留所までの距離.....	14
4 居住地別の比較.....	16
1) バスの利用状況.....	16
2) バスを利用しない理由.....	17
5 バスに対する要望.....	18
5.1 市内バス交通に対する要望.....	18
1) バスの運行要望.....	18
5.2 CoCo バスに対する要望.....	20
1) CoCo バスの満足度.....	20
2) CoCo バスの不満事項.....	24
3) CoCo バスの運行要望.....	26
6 新庁舎への乗り入れについて.....	27
1) 乗り入れの要望.....	27
2) 乗り入れた場合の利用意向.....	27
7 CoCo バスに対する意識.....	28
1) 費用負担への考え方.....	28
2) 補助金負担の割合.....	29
3) CoCo バスの運賃.....	30
8 自由意見の状況.....	31
8.1 市民アンケートでの自由意見.....	31
8.2 利用者アンケートでの自由意見.....	32

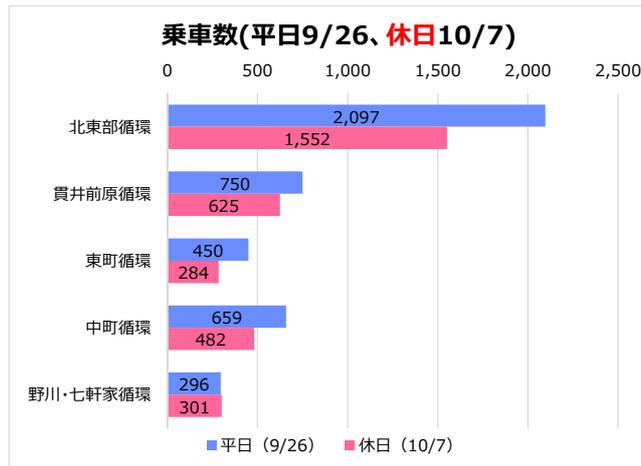
※本資料で掲載しているグラフ等での割合表示について、四捨五入の関係から合計が 100%とならない箇所がある。

※グラフ上で数字が重なる部分など、見やすさのため記載を削除している箇所がある。

# 1 CoCo バスの利用状況

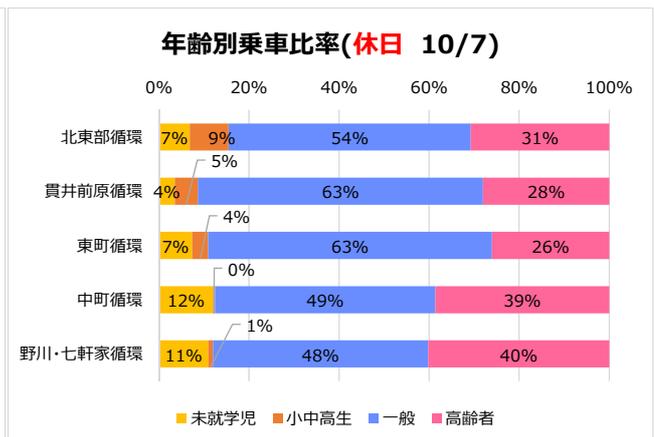
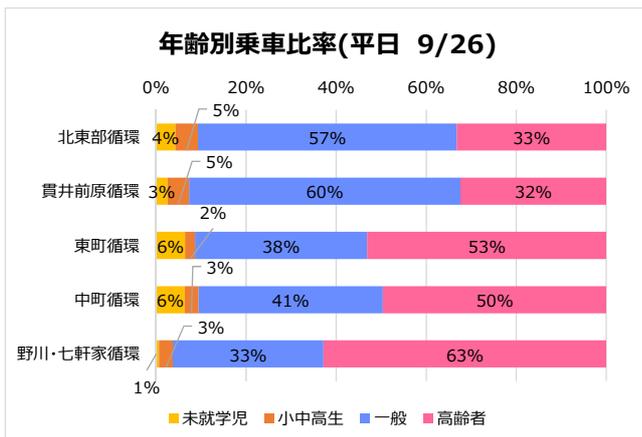
## 1) 路線別の乗降者数

- 北東部循環の乗降者数は他の路線に比べて3倍程度となっており、平日では2,000人を超えている。そのほか、貫井前原循環、中町循環は平日で700人程度の利用があるが、東町循環、野川・七軒家循環は500人以下である。
- 野川・七軒家循環は、平日と休日の乗降者数の差がない。



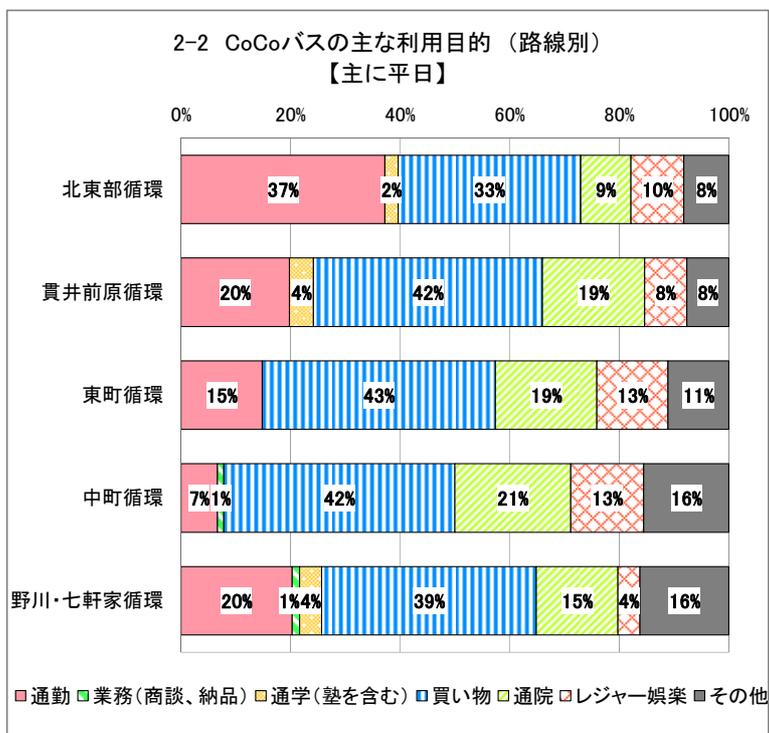
## 2) 路線別の乗降者の年齢

- 平日は、北東部循環、貫井前原循環で一般の方の利用が多く、60%程度を占めている。東町循環、中町循環、野川・七軒家循環では高齢者が半数以上となっている。
- 平日と比べて休日は、高齢者の利用割合がどの路線でも低くなっている。特に東町循環での変化が大きい。



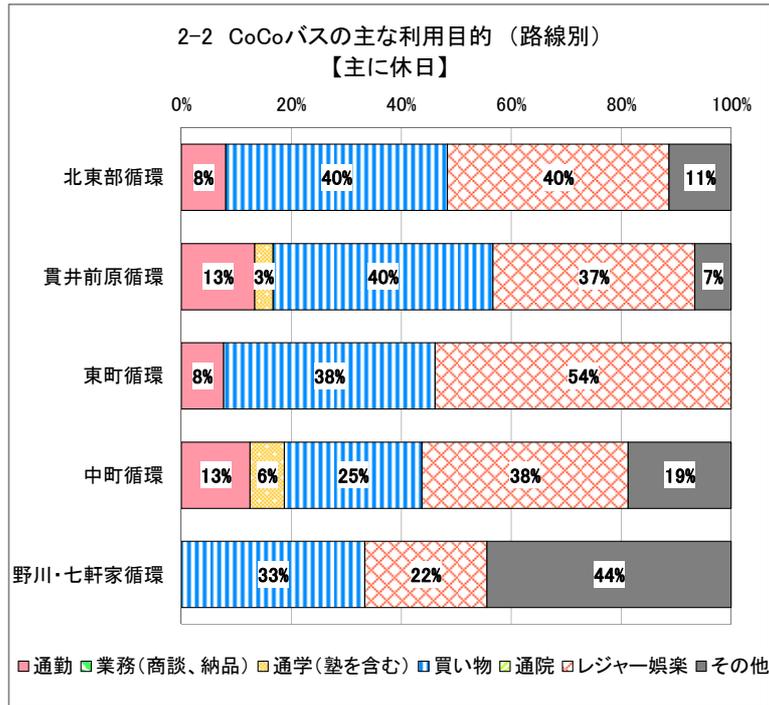
### 3) 路線別の利用目的

- 平日における主な利用目的は、北東部循環では通勤目的の利用が最も多く、他の路線では買い物目的の利用が最も多い。
- 平日と比べて休日は、各路線ともレジャー・娯楽目的の利用が多い。



	通勤	業務(商談、納品)	通学(塾を含む)	買い物	通院	レジャー・娯楽	その他	総計
北東部循環	77	0	5	69	19	20	17	207
貫井前原循環	18	0	4	38	17	7	7	91
東町循環	8	0	0	23	10	7	6	54
中町循環	6	1	0	38	19	12	14	90
野川・七軒家循環	15	1	3	29	11	3	12	74
総計	124	2	12	197	76	49	56	516

利用者アンケート 2-4①で1「平日利用」と回答した方

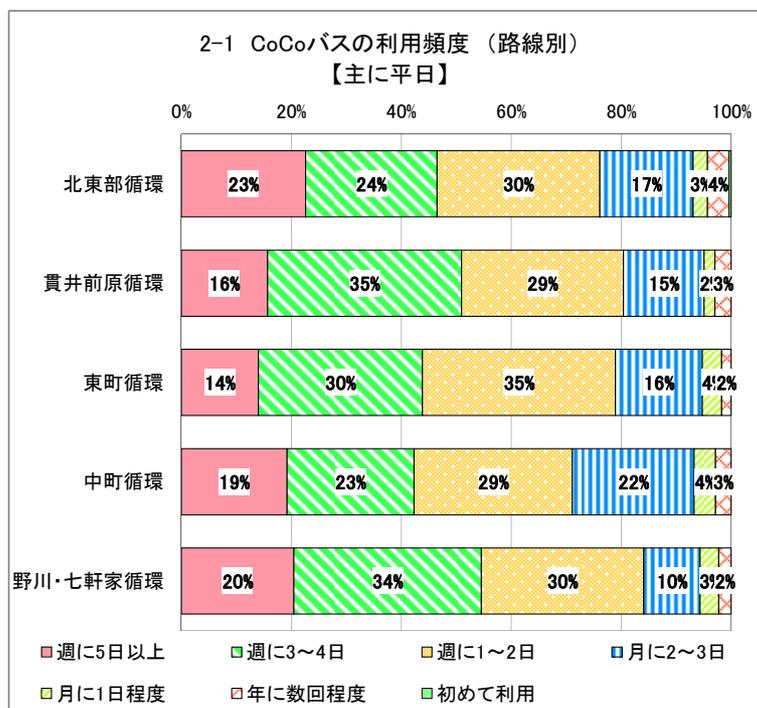


	通勤	業務(商談、納品)	通学(塾を含む)	買い物	通院	レジャー・娯楽	その他	総計
北東部循環	5	0	0	25	0	25	7	62
貫井前原循環	4	0	1	12	0	11	2	30
東町循環	1	0	0	5	0	7	0	13
中町循環	2	0	1	4	0	6	3	16
野川・七軒家循環	0	0	0	6	0	4	8	18
総計	12	0	2	52	0	53	20	139

利用者アンケート 2-4①で 2「休日利用」と回答した方

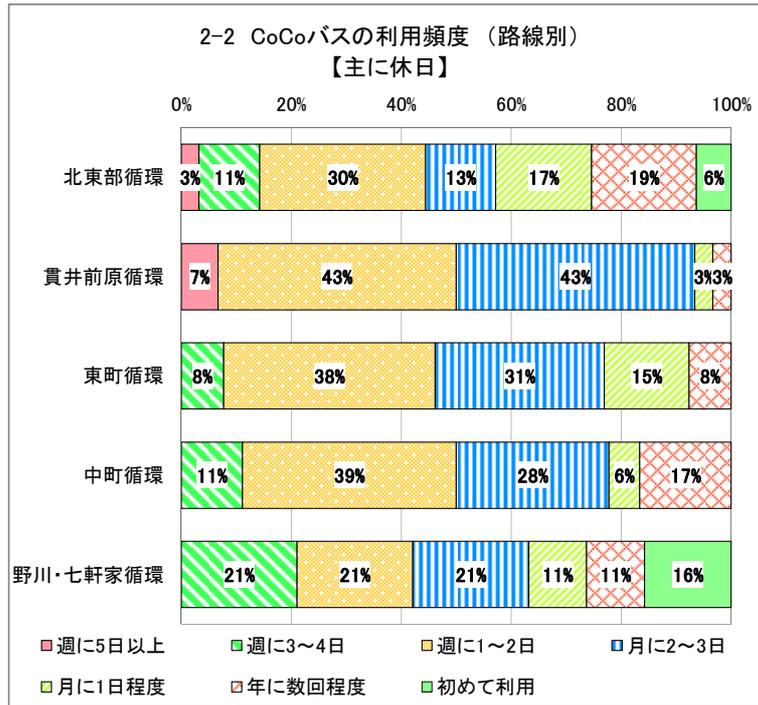
#### 4) 路線別の利用頻度

- 平日の利用頻度は路線による大きな違いは見られない。
- 休日は、週に1日以上割合は路線による違いが見られない。ただし月に2~3日で見ると、北東部循環、野川・七軒家循環での割合が低い。
- 「初めて利用」は、平日ではほぼ見られない(北東部循環で1件のみ)のに対して、休日の北東部循環、野川・七軒家循環には一定数存在する。



	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日	月に1日程度	年に数回程度	初めて利用	総計
北東部循環	52	55	68	39	6	9	1	230
貫井前原循環	16	36	30	15	2	3	0	102
東町循環	8	17	20	9	2	1	0	57
中町循環	20	24	30	23	4	3	0	104
野川・七軒家循環	18	30	26	9	3	2	0	88
総計	114	162	174	95	17	18	1	581

利用者アンケート 2-4①で1「平日利用」と回答した方



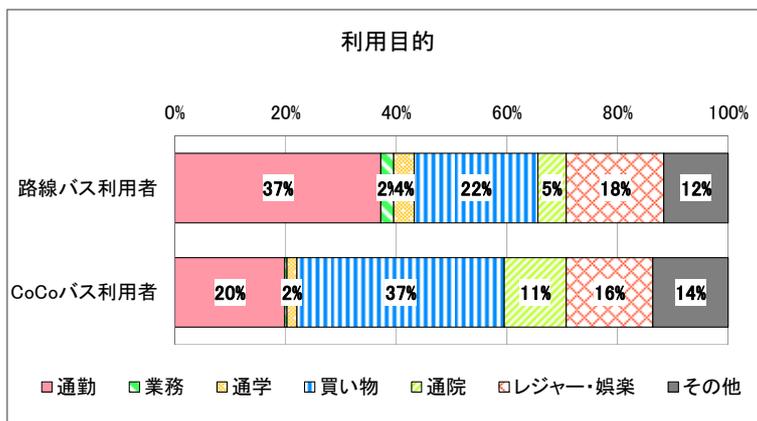
	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日	月に1日程度	年に数回程度	初めて利用	総計
北東部循環	2	7	19	8	11	12	4	63
貫井前原循環	2	0	13	13	1	1	0	30
東町循環	0	1	5	4	2	1	0	13
中町循環	0	2	7	5	1	3	0	18
野川・七軒家循環	0	4	4	4	2	2	3	19
総計	4	14	48	34	17	19	7	143

利用者アンケート 2-4①で2「休日利用」と回答した方

## 2 バスの利用状況による比較

### 1) 利用目的

- 路線バス利用者と CoCo バス利用者の利用目的を比較すると、路線バス利用者は通勤目的での利用が最も多いのに対して、CoCo バス利用者では買い物目的が最も多い。
- 路線バス利用者では通院目的での利用は 5%だが、CoCo 利用者は 11%と路線バス利用者と比べて多い。

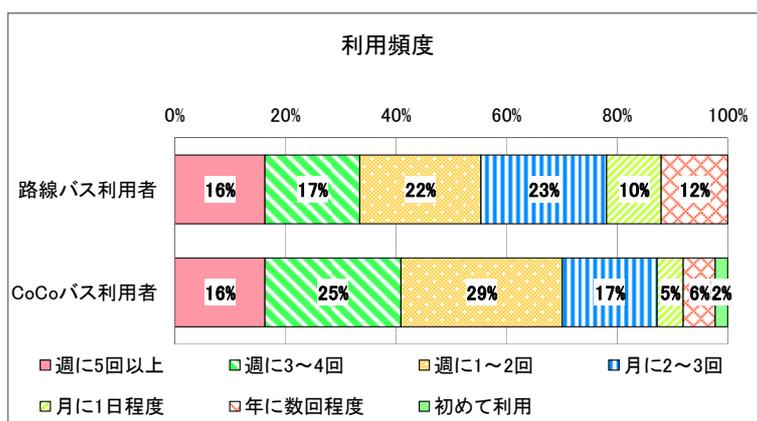


	通勤	業務	通学	買い物	通院	レジャー・娯楽	その他	総計
路線バス利用者	80	5	8	48	11	38	25	215
CoCoバス利用者	151	3	14	285	85	119	104	761

路線バス利用者：市民アンケート 2-1 で「主に路線バス」を利用と回答した方  
 CoCo バス利用者：利用者アンケート回答者全体

### 2) 利用頻度

- 利用頻度では、週に 5 日以上利用する割合は同じであるが、週に 1 日以上利用する割合は CoCo バス利用者のほうが多く、路線バス利用者では 55%であるのに対して、CoCo バス利用者では 70%程度を占めている。

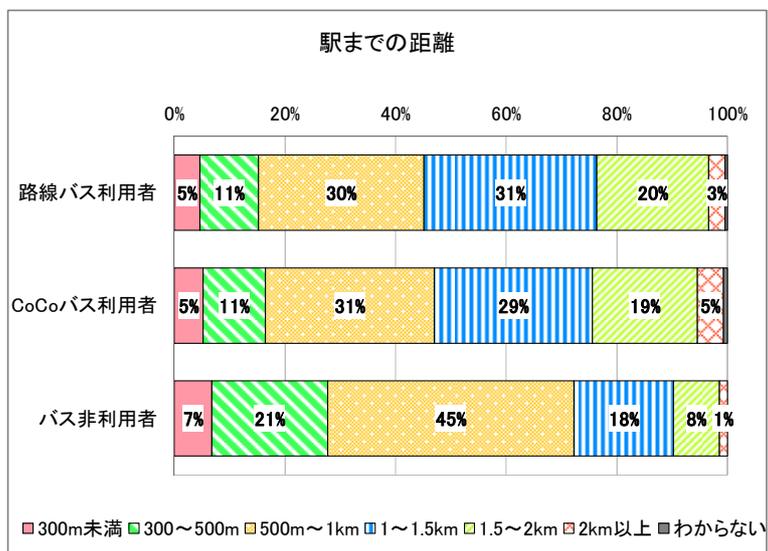


	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に2~3回	月に1日程度	年に数回程度	初めて利用	総計
路線バス利用者	38	40	51	53	23	28	-	233
CoCoバス利用者	141	212	252	148	41	50	19	863

路線バス利用者：市民アンケート 2-1 で「主に路線バスを利用」と回答した方  
 CoCo バス利用者：利用者アンケート回答者全体

### 3) 駅までの距離

- バスの利用状況別に自宅から駅までの距離を比較すると、路線バス利用者、CoCo バス利用者には大きな違いはないが、バス非利用者では駅までの距離が近い割合が高く、500m 以内が 30%弱、1 km以内が 70%程度を占めている。



	300m未満	300~500m	500m~1km	1~1.5km	1.5~2km	2km以上	わからない	総計
路線バス利用者	11	25	71	74	48	7	1	237
CoCoバス利用者	44	95	258	242	160	40	6	845
バス非利用者	23	71	151	61	28	5	0	339

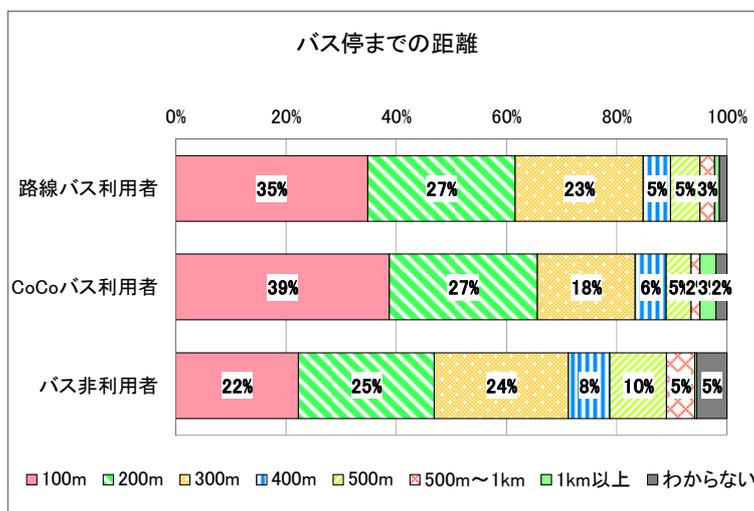
路線バス利用者：市民アンケート 2-1 で 1「主に路線バスを利用」と回答した方

CoCoバス利用者：利用者アンケート回答者全体

バス非利用者：市民アンケート 2-1 で 3「バスを利用しない」と回答した方

#### 4) バス停留所までの距離

- 路線バス利用者と CoCo バス利用者の自宅からバス停留所までの距離をみると、大きな違いはなく、300m 以内で 80%以上を占めている。
- バス非利用者のバス停留所までの距離は路線バス利用者、CoCo バス利用者比べて遠く、300m 以内は 70%程度となっている。



	100m	200m	300m	400m	500m	500m~1km	1km以上	わからない	総計
路線バス利用者	78	60	52	11	12	6	2	3	224
CoCoバス利用者	309	214	141	45	36	13	23	16	797
バス非利用者	65	72	71	22	30	15	1	16	292

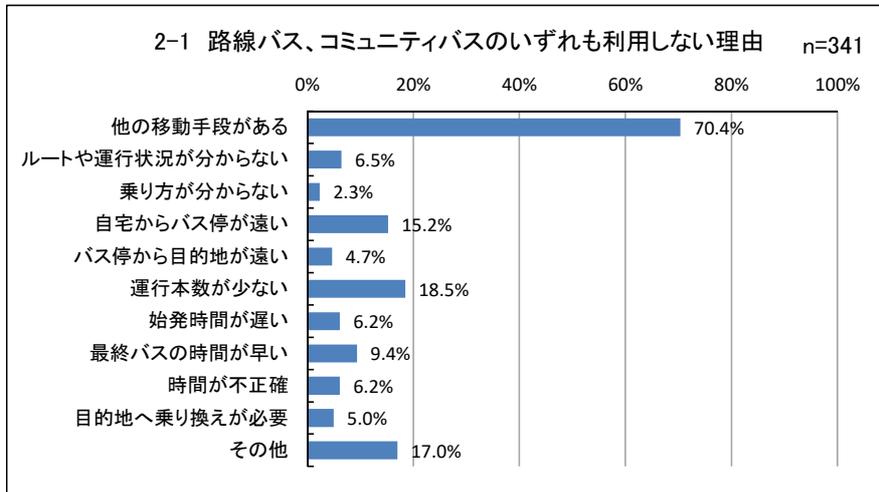
路線バス利用者：市民アンケート 2-1 で 1「主に路線バス」を利用と回答した方の路線バス停留所までの距離

CoCo バス利用者：利用者アンケート回答者全体の CoCo バス停留所までの距離

バス非利用者：市民アンケート 2-1 で 3「バスを利用しない」と回答した方の路線バス停留所までの距離

5) バスを利用しない理由

- バス非利用者のバスを利用しない理由をみると、「他の交通手段がある」と回答している割合が最も高く、70%を占めている。次いで「運行本数が少ない」が18%、「自宅からバス停留所が遠い」が15%となっているが、「他の移動手段がある」に比べると割合が低い。



市民アンケート 2-1 で 3 「バス非利用」と回答した方

<その他の交通手段の内容>

徒歩	43
自転車	76
自動車	46
タクシー	2
自動二輪	3
鉄道	55

※複数回答の場合は、鉄道>自動車>タクシー>自動二輪>自転車>徒歩の順で優先

6) 市内目的地

- 路線バス利用者、コミュニティバス利用者ともに駅への移動を目的としてバスを利用している方が多いが、コミュニティバスでは、商業施設への移動を目的としている方が路線バスに比べて多い。
- また、路線バスでの移動目的地には挙がっていない市役所への移動もみられる。

<路線バス利用者>

武蔵小金井駅	57
イトーヨーカドー	7
東小金井駅	6
保健センター	3
小金井公園	2
東京農工大学	1

<コミュニティバス利用者>

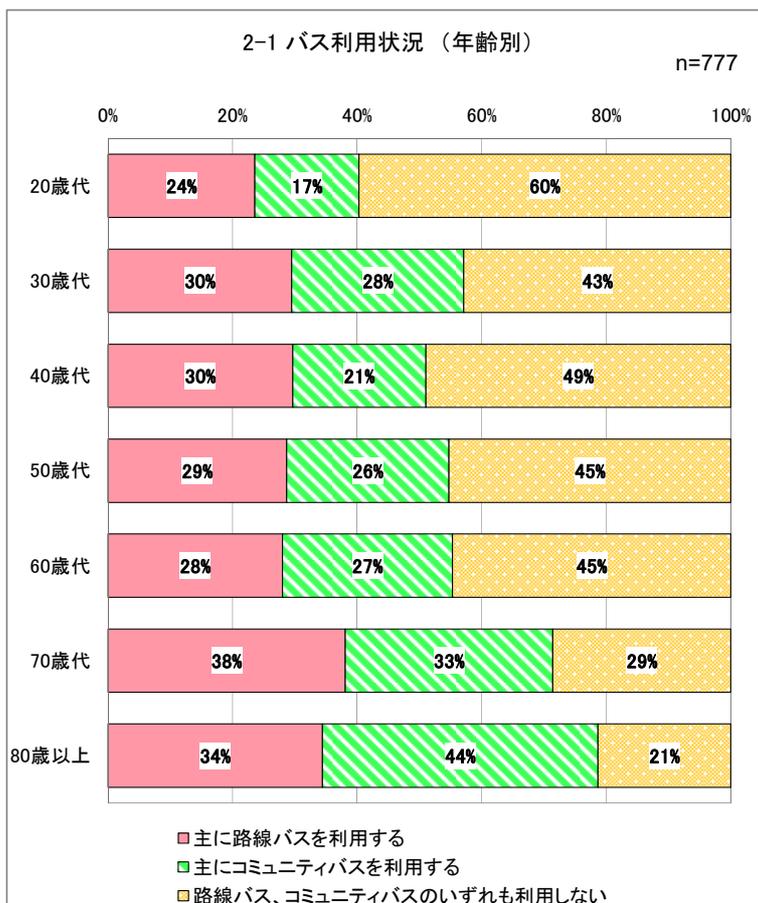
武蔵小金井駅	38
イトーヨーカドー	24
東小金井駅	20
市役所	7
小金井公園	3
桜町病院	2

### 3 年齢別の比較

#### 1) バスの利用状況

##### (1) 利用状況

- 年齢が高くなるにつれて、バスを利用する割合が高くなる傾向にある。
- 20 歳代では、CoCo バスを利用する割合が路線バスの利用割合に対して低いが、30 歳代以上では、大きな差は見られない。



	主に路線バスを利用する	主にコミュニティバスを利用する	路線バス、コミュニティバスのいずれも利用しない	総計
20歳代	17	12	43	72
30歳代	31	29	45	105
40歳代	43	31	71	145
50歳代	45	41	71	157
60歳代	37	36	59	132
70歳代	40	35	30	105
80歳以上	21	27	13	61
総計	237	212	340	777

市民アンケート 2-1 を回答した方

※市民アンケートでは 19 歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする。

## (2) バスを利用しない理由

- どの年代も「他の移動手段がある」が最も高く半数以上が回答しているが、70歳代以上では60歳代以下の年代に比べて割合が10%程度低い。

	他の移動手段利用	ルートや運行状況が分からない	乗り方が分からない	自宅からバス停が遠い	バス停から目的地が遠い	運行本数が少ない	始発時間が遅い	最終バスの時間が早い	時間が不正確	目的地へ乗り換えが必要	その他
20歳代	<b>74%</b>	14%	7%	5%	2%	<b>16%</b>	7%	<b>19%</b>	9%	2%	14%
30歳代	<b>73%</b>	7%	2%	<b>16%</b>	4%	<b>27%</b>	9%	13%	11%	11%	16%
40歳代	<b>66%</b>	3%	0%	<b>17%</b>	7%	<b>20%</b>	6%	10%	4%	6%	21%
50歳代	<b>77%</b>	3%	1%	<b>20%</b>	6%	<b>21%</b>	8%	8%	8%	6%	10%
60歳代	<b>69%</b>	7%	0%	<b>19%</b>	0%	<b>8%</b>	5%	5%	3%	2%	19%
70歳代	<b>57%</b>	13%	7%	<b>17%</b>	10%	<b>23%</b>	0%	7%	0%	7%	17%
80歳以上	<b>54%</b>	<b>8%</b>	0%	<b>8%</b>	<b>8%</b>	<b>15%</b>	0%	0%	<b>8%</b>	0%	38%

	1番目に多い回答
	2番目に多い回答
	3番目に多い回答

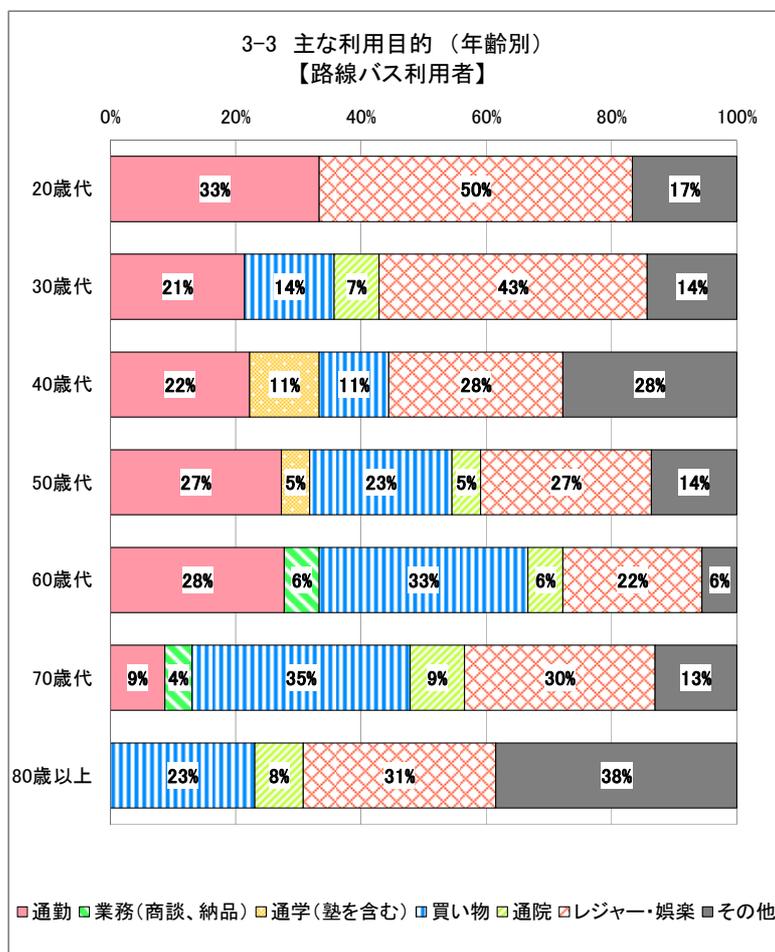
同一票数で3番目以上となる場合は太字で表示  
市民アンケート2-1で3「バス非利用」と回答した方

※市民アンケートでは19歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする。

## 2) バスの利用目的

### (1) 路線バス利用者

- 60歳代以下では通勤目的での利用が多いが、70歳代になると減少する。



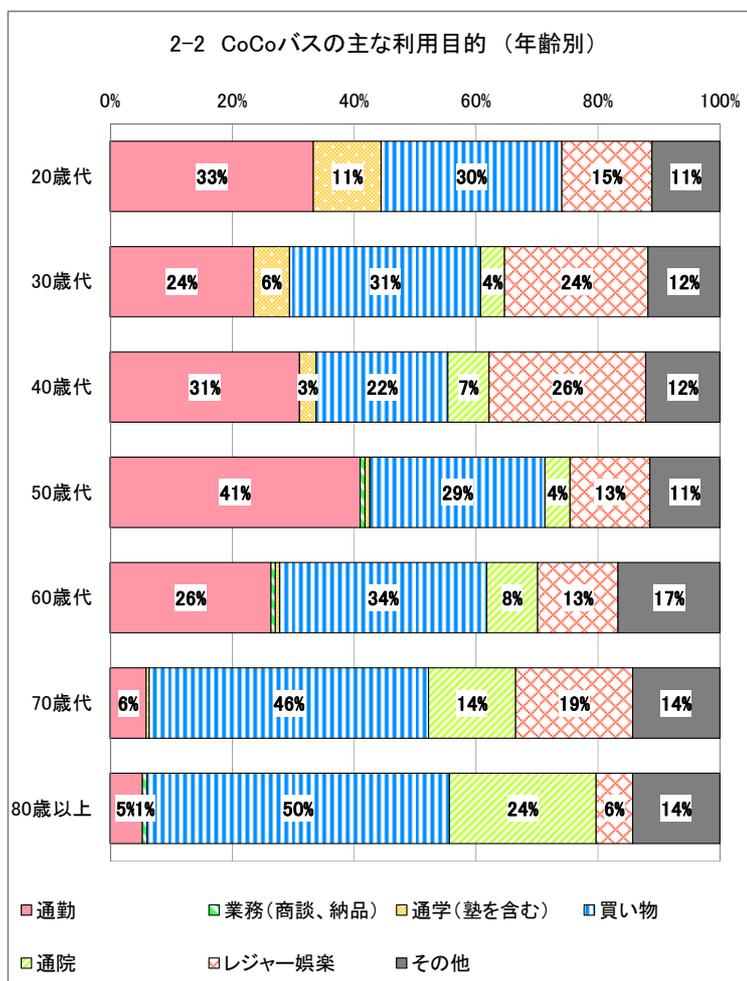
	通勤	業務(商談、納品)	通学(塾を含む)	買い物	通院	レジャー・娯楽	その他	総計
20歳代	2	0	0	0	0	3	1	6
30歳代	3	0	0	2	1	6	2	14
40歳代	4	0	2	2	0	5	5	18
50歳代	6	0	1	5	1	6	3	22
60歳代	5	1	0	6	1	4	1	18
70歳代	2	1	0	8	2	7	3	23
80歳以上	0	0	0	3	1	4	5	13
総計	22	2	4	26	6	35	21	116

市民アンケート 3-3 で利用目的を回答した方

※市民アンケートでは19歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする。

## (2) CoCo バス利用者

- 60 歳代以下は年代によりばらつきがあるものの、通勤目的、買い物目的での利用割合が同程度である。
- 70 歳代以上では買い物目的での利用割合が高くなり、半数程度を占めている。また、70 歳代以上では通院目的での利用も他の年代と比較すると高い。



	通勤	業務(商談、納品)	通学(塾を含む)	買い物	通院	レジャー・娯楽	その他	総計
20歳代	9	0	3	8	0	4	3	27
30歳代	12	0	3	16	2	12	6	51
40歳代	23	0	2	16	5	19	9	74
50歳代	50	1	1	35	5	16	14	122
60歳代	38	1	1	49	12	19	24	144
70歳代	12	0	1	93	29	39	29	203
80歳以上	7	1	0	66	32	8	19	133
総計	151	3	11	283	85	117	104	754

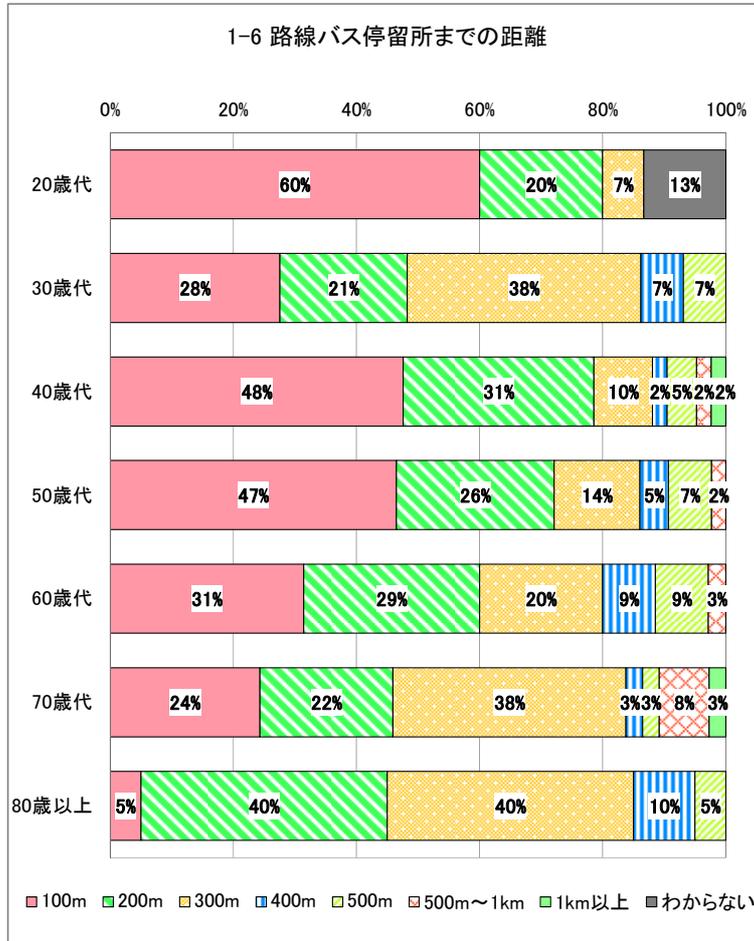
利用者アンケート 2-2 で利用目的を回答した方

※利用者アンケートでは 19 歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする。

### 3) バス利用者の自宅から停留所までの距離

#### (1) 路線バス

- 主に路線バスを利用している方の自宅から路線バス停留所までの距離をみると、どの年代でも 300m 以内が 80%以上を占めている。



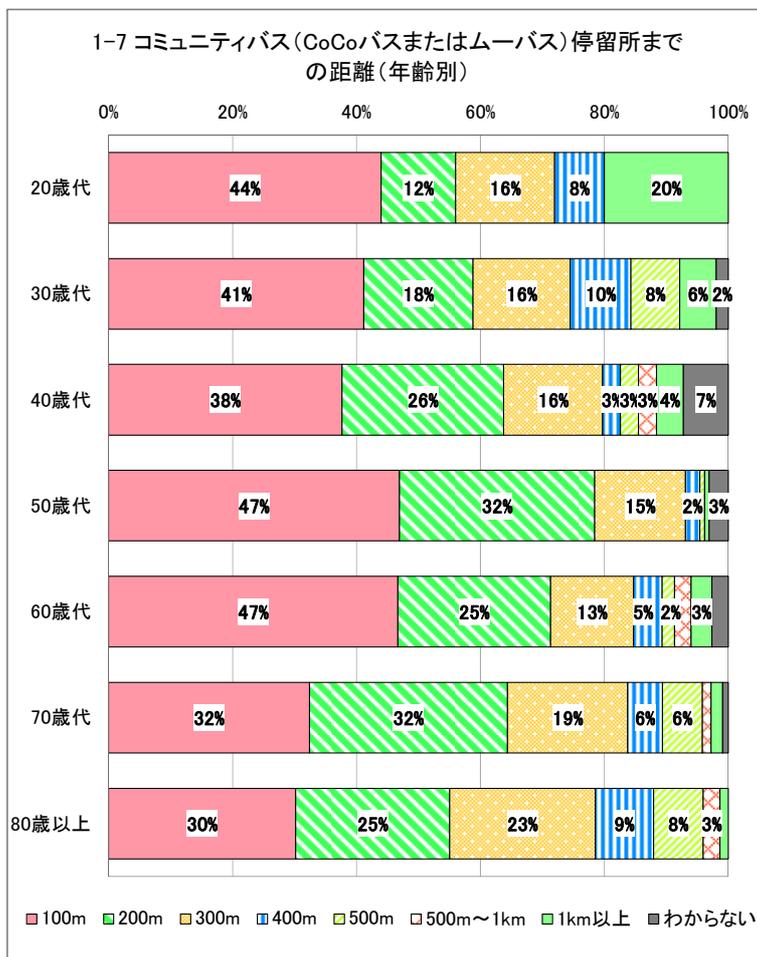
	100m	200m	300m	400m	500m	500m~1km	1km以上	わからない	総計
20歳代	9	3	1	0	0	0	0	2	15
30歳代	8	6	11	2	2	0	0	0	29
40歳代	20	13	4	1	2	1	1	0	42
50歳代	20	11	6	2	3	1	0	0	43
60歳代	11	10	7	3	3	1	0	0	35
70歳代	9	8	14	1	1	3	1	0	37
80歳以上	1	8	8	2	1	0	0	0	20
総計	78	59	51	11	12	6	2	2	221

市民アンケート 2-1 で 1「主に路線バスを利用」と回答した方

※市民アンケートでは 19 歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする。

## (2) CoCo バス

- CoCo バスを利用している方の自宅からバス停留所までの距離も、どの年代でも 300m 以内が 70%以上を占めており、路線バスと同じような傾向となっている。



	100m	200m	300m	400m	500m	500m~1km	1km以上	わからない	総計
20歳代	11	3	4	2			5		25
30歳代	21	9	8	5	4		3	1	51
40歳代	26	18	11	2	2	2	3	5	69
50歳代	61	41	19	3	1		1	4	130
60歳代	70	37	20	7	3	4	5	4	150
70歳代	70	69	42	12	14	3	4	2	216
80歳以上	45	37	35	14	12	4	2		149
総計	304	214	139	45	36	13	23	16	790

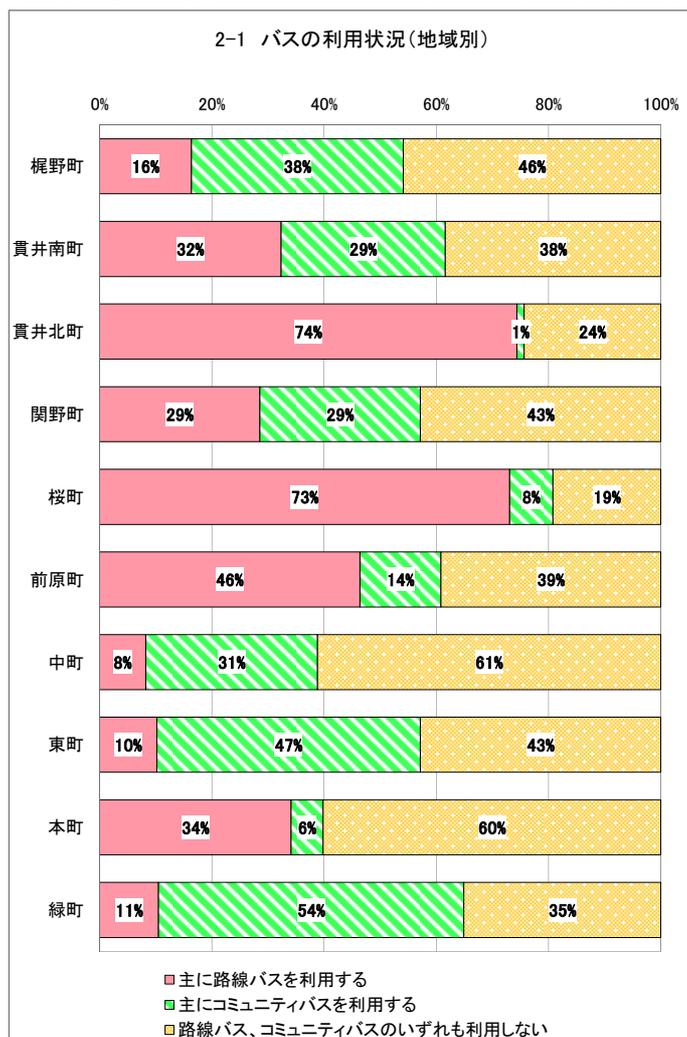
利用者アンケートを回答した方

※利用者アンケートでは 19 歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする

## 4 居住地別の比較

### 1) バスの利用状況

- 貫井北町、桜町では路線バスを利用する割合が70%以上と、他の地域と比べて高い。
- 中町、本町ではバスを利用しない割合が60%以上となっている。一方で、中町では、バスを利用する場合は路線バスよりもコミュニティバスを利用する方のほうが多く、梶野町、東町、緑町も同様である。
- 路線バスのサービスが低い地域を見ると、中町ではバスの利用割合自体が低く、また路線バスよりもコミュニティバスの利用割合が高い。また、緑町ではコミュニティバスの利用割合が半数以上と特に高い。



	主に路線バスを利用する	主にコミュニティバスを利用する	路線バス、コミュニティバスのいずれも利用しない	総計
梶野町	10	23	28	61
貫井南町	32	29	38	99
貫井北町	58	1	19	78
関野町	2	2	3	7
桜町	19	2	5	26
前原町	45	14	38	97
中町	7	26	52	85
東町	10	46	42	98
本町	42	7	74	123
緑町	12	62	40	114
	237	213	341	788

市民アンケート 2-1 を回答した方

## 2) バスを利用しない理由

- どの地域も「他の移動手段がある」との理由が多い。

	他の移動手段利用	ルートや運行状況が分からない	乗り方が分からない	自宅からバス停が遠い	バス停から目的地が遠い	運行本数が少ない	始発時間が遅い	最終バスの時間が早い	時間が不正確	目的地へ乗り換えが必要	その他
梶野町	<b>68%</b>	11%	4%	<b>29%</b>	4%	14%	7%	<b>21%</b>	4%	4%	11%
貫井南町	<b>58%</b>	3%	3%	<b>13%</b>	5%	<b>21%</b>	<b>13%</b>	<b>13%</b>	11%	5%	16%
貫井北町	<b>63%</b>	5%	0%	<b>16%</b>	<b>11%</b>	0%	0%	5%	<b>11%</b>	5%	26%
関野町	33%	0%	0%	<b>67%</b>	33%	<b>67%</b>	0%	<b>67%</b>	0%	0%	0%
桜町	<b>40%</b>	0%	0%	<b>60%</b>	<b>20%</b>	20%	<b>20%</b>	0%	<b>20%</b>	0%	20%
前原町	<b>76%</b>	5%	0%	<b>21%</b>	0%	<b>24%</b>	8%	8%	11%	5%	21%
中町	<b>69%</b>	12%	4%	<b>21%</b>	2%	<b>25%</b>	10%	13%	0%	10%	12%
東町	<b>71%</b>	10%	2%	5%	2%	<b>33%</b>	10%	<b>12%</b>	5%	7%	17%
本町	<b>81%</b>	4%	3%	3%	1%	<b>5%</b>	1%	1%	<b>8%</b>	3%	18%
緑町	<b>70%</b>	3%	0%	<b>20%</b>	15%	<b>20%</b>	0%	5%	3%	3%	20%

	1番目に多い回答
	2番目に多い回答
	3番目に多い回答

同一票数で3番目以上となる場合は太字で表示  
市民アンケート 2-1 で3「バス非利用」と回答した方

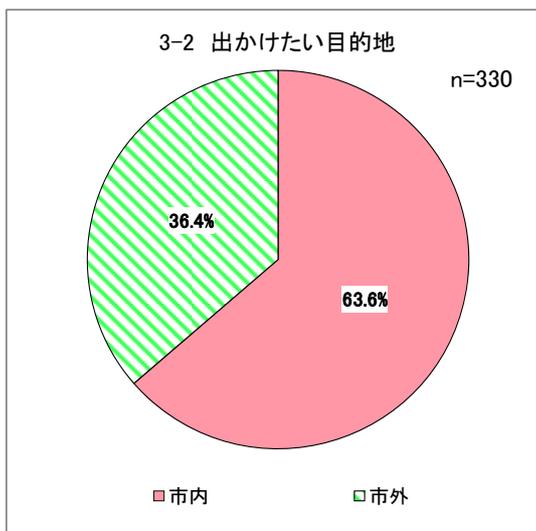
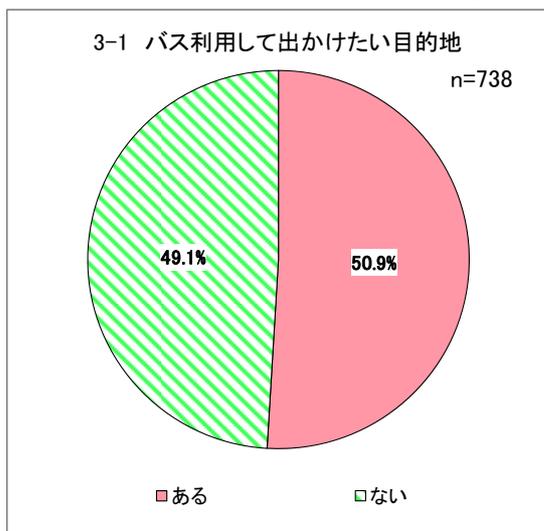
## 5 バスに対する要望

### 5.1 市内バス交通に対する要望

#### 1) バスの運行要望

##### (1) 運行してほしい場所

- 市内のバス交通で「運行してほしい目的地がある」と回答した方は半数程度で、そのうち 60%強が市内の施設である。
- 具体的な施設では武蔵小金井駅が最も多く、次いで小金井公園、東小金井駅である。



市民アンケート 3-1 を回答した方

#### <運行してほしい施設（市内）>

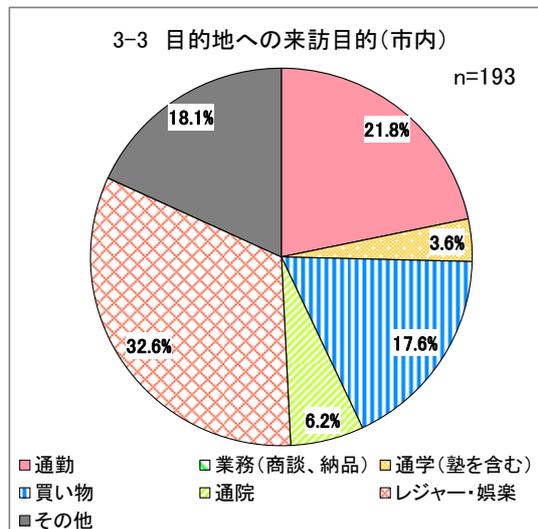
商業施設	イトーヨーカドー	18	28
	三浦屋	2	
	オーケーストアー	1	
	オリンピック	1	
	スーパー	2	
	ドンキホーテ	3	
	ケーヨーD2	1	
公園	小金井公園	42	52
	栗山公園	6	
	けやきの森	1	
	たてももの園	1	
	武蔵野公園	1	
駅	武蔵小金井駅	78	133
	東小金井駅	28	
	野川公園	3	
	新小金井駅	2	
	国分寺駅	1	
	武蔵境駅前	1	
公共施設	市役所	13	21
	小金井市障害者福祉センター	1	
	小金井市保健センター	6	
	福祉会館	1	
公共施設(文化施設)	宮地楽器ホール	2	7
	貫井図書館	1	
	図書館	2	
	総合体育館	1	
	市体育館施設	1	

集会施設	貫井北センター	6	14
	緑センター	4	
	貫井南センター	1	
	東センター	1	
	公民館	1	
	集会所	1	
	病院	桜町病院	
太陽病院		1	
つるかめ病院		1	
その他病院		7	
学校	学芸大	3	7
	中学校	1	
	高校	1	
	小学校	1	
地域	学校	1	11
	本町	3	
	東町	2	
	梶野町	2	
	貫井南町	1	
	前原町	1	
保育園	中町	1	2
	緑町	1	
	保育園	2	
その他	市内	3	9
	銀行	1	
	小金井神社	1	
	長昌寺	1	
	くら寿司	1	
	スポーツジム	1	
	ヨガスタジオ	1	

市民アンケート 3-2 で市内目的地を回答した方

(2) 運行してほしい場所への利用目的(市内)

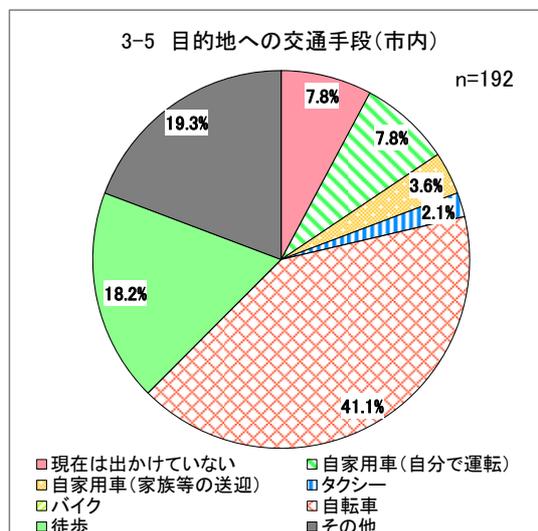
- 市内で運行してほしい場所への利用目的は、レジャー・娯楽が最も多く32.6%であった。
- 次いで、通勤が20.8%、買い物が17.6%である。



市民アンケート 3-2 で市内目的地を回答し、かつ 3-3 を回答した方

(3) 運行してほしい場所への現在の交通手段(市内)

- 運行してほしい箇所への現在の交通手段は自転車の割合が最も多く41.1%、次いで徒歩が18.2%である。
- 現在出かけておらず新たな外出機会の創出となる移動は7.8%であった。



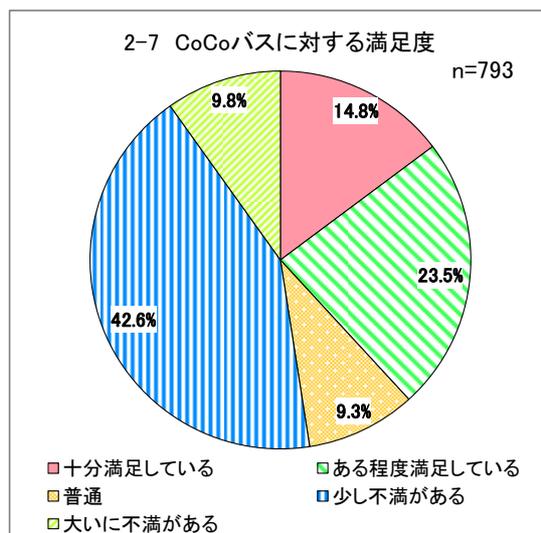
市民アンケート 3-2 で市内目的地を回答し、かつ 3-5 を回答した方

## 5.2 CoCo バスに対する要望

### 1) CoCo バスの満足度

#### (1) 全体

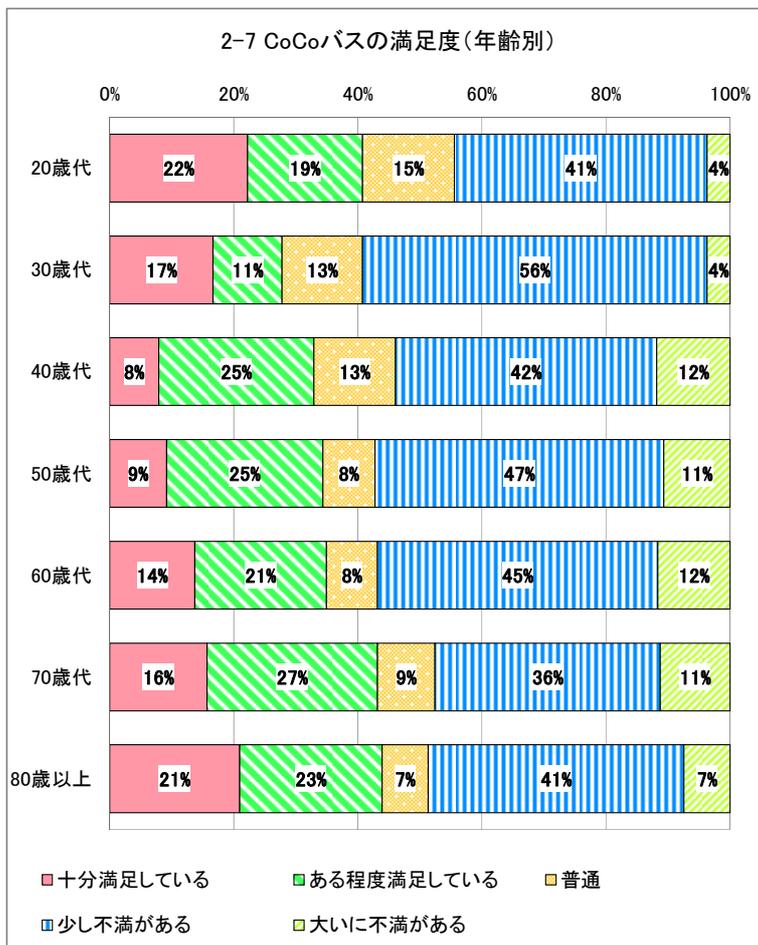
- CoCoバス利用者のCoCoバスに対する満足度をみると、満足（「十分満足している」、「ある程度満足している」の合計）は38.3%である。不満（「大いに不満がある」、「少し不満がある」の合計）の割合は52.5%と半数を超えている。



利用者アンケート 2-7 を回答した方

## (2) 年齢別

- 年齢別にみても満足度に大きな違いはみられず、どの年代でも半数以上が「不満」と回答している。



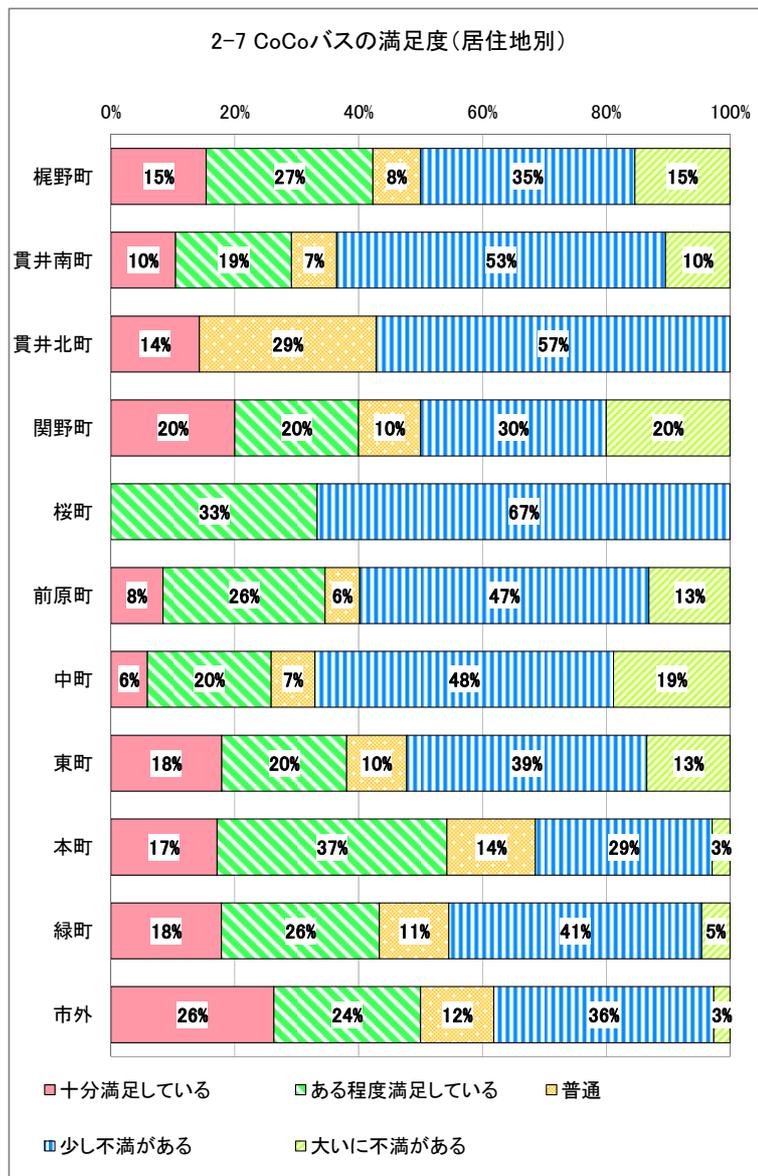
	十分満足している	ある程度満足している	普通	少し不満がある	大いに不満がある	総計
20歳代	6	5	4	11	1	27
30歳代	9	6	7	30	2	54
40歳代	6	19	10	32	9	76
50歳代	12	33	11	61	14	131
60歳代	20	31	12	66	17	146
70歳代	32	56	19	74	23	204
80歳以上	31	34	11	61	11	148
総計	116	184	74	335	77	786

利用者アンケート 2-7 を回答した方

※利用者アンケートでは19歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする。

### (3) 居住地別

- 居住地別にみると、本町の利用者は満足の割合が半数以上となっている。また、市外からの利用者也半数が満足としている。

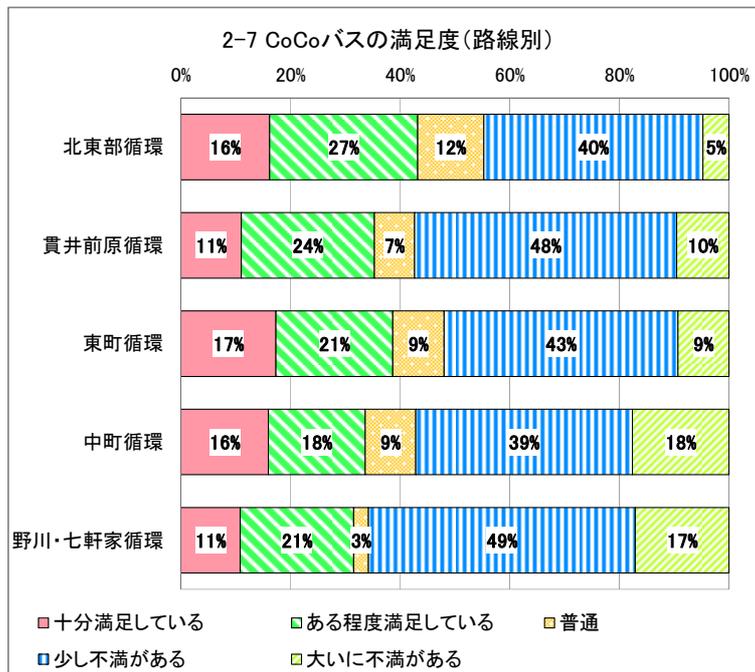


	十分満足している	ある程度満足している	普通	少し不満がある	大いに不満がある	総計
梶野町	4	7	2	9	4	26
貫井南町	10	18	7	51	10	96
貫井北町	1	0	2	4	0	7
関野町	2	2	1	3	2	10
桜町	0	4	0	8	0	12
前原町	9	28	6	50	14	107
中町	5	17	6	41	16	85
東町	24	27	13	52	18	134
本町	6	13	5	10	1	35
緑町	35	50	22	80	9	196
市外	20	18	9	27	2	76
総計	116	184	73	335	76	784

利用者アンケート 2-7 を回答した方

#### (4) 路線別

- 路線別にみても満足が半数を超える路線はないが、北東部循環では他の路線と比べて満足の割合が高く、不満の割合も低い。



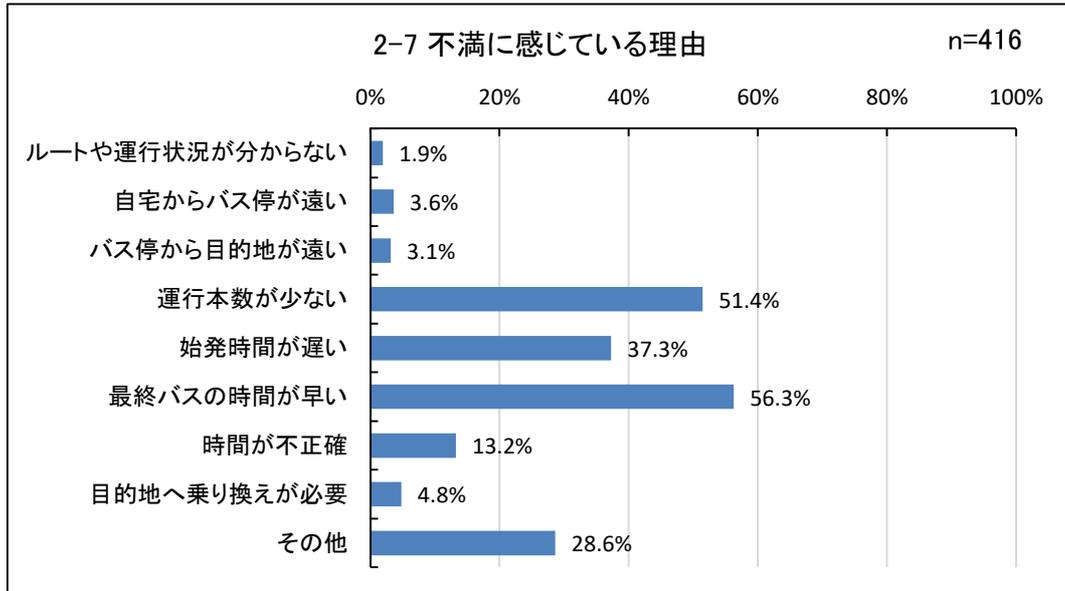
	十分満足している	ある程度満足している	普通	少し不満がある	大いに不満がある	総計
北東部循環	51	85	38	126	15	315
貫井前原循環	15	33	10	65	13	136
東町循環	13	16	7	32	7	75
中町循環	19	21	11	47	21	119
野川・七軒家循環	12	23	3	54	19	111
総計	110	178	69	324	75	756

利用者アンケート 2-7 を回答した方

## 2) CoCo バスの不満事項

### (1) 全体

- 不満に感じている事項は、「最終バスの時間が早い」が最も多く 56.3%、次いで「運行本数が少ない」が 51.4%、「始発時間が遅い」が 37.3%である。
- 利用者からは運行時間や運行本数に対する改善が多く挙がっている。



利用者アンケート 2-7 の 9 「その他」 を回答した方

## (2) 年齢別

- 年齢による大きな違いは見られない。

	ルートや運行状況が分からない	自宅からバス停が遠い	バス停から目的地が遠い	運行本数が少ない	始発時間が遅い	最終バスの時間が早い	時間が不正確	目的地へ乗り換えが必要	その他	回答者数
20歳代	8%	8%	17%	33%	25%	58%	25%	8%	25%	12
30歳代	3%	0%	0%	59%	28%	44%	9%	3%	50%	32
40歳代	2%	5%	5%	46%	24%	51%	7%	5%	46%	41
50歳代	0%	3%	0%	48%	40%	64%	15%	4%	31%	75
60歳代	1%	2%	4%	51%	47%	64%	14%	1%	25%	83
70歳代	1%	5%	3%	55%	40%	54%	13%	6%	23%	97
80歳以上	4%	4%	4%	53%	32%	50%	13%	8%	19%	72

	1番目に多い回答
	2番目に多い回答
	3番目に多い回答

利用者アンケート 2-7 で 4「少し不満」か 5「大いに不満」と回答した方

※利用者アンケートでは 19 歳以下も選択肢としたが、回答数が少なかったためここでは対象外とする。

## (3) 居住地別

- 貫井南町の居住者は「始発時間が遅い」に対する不満の割合が、他の路線と比べて高い。

	ルートや運行状況が分からない	自宅からバス停が遠い	バス停から目的地が遠い	運行本数が少ない	始発時間が遅い	最終バスの時間が早い	時間が不正確	目的地へ乗り換えが必要	その他	回答者数
梶野町	0%	31%	0%	15%	0%	15%	15%	0%	46%	13
貫井南町	0%	0%	3%	38%	77%	80%	18%	0%	10%	61
貫井北町	0%	25%	0%	75%	25%	0%	75%	0%	25%	4
関野町	0%	0%	0%	60%	0%	60%	40%	0%	0%	5
桜町	0%	13%	13%	38%	0%	38%	38%	0%	13%	8
前原町	2%	3%	3%	66%	39%	50%	8%	3%	38%	64
中町	2%	2%	4%	65%	42%	58%	4%	9%	35%	57
東町	1%	3%	3%	66%	53%	69%	3%	11%	7%	70
本町	9%	0%	9%	64%	18%	27%	27%	0%	36%	11
緑町	3%	3%	2%	35%	15%	58%	19%	4%	40%	89

	1番目に多い回答
	2番目に多い回答
	3番目に多い回答

利用者アンケート 2-7 で 4「少し不満」か 5「大いに不満」と回答した方

## (4) 路線別

- 北東部循環の利用者は「時間が不正確」に対する不満が、他の路線と比べて高い。
- 貫井前原循環の利用者は「始発時間が遅い」、「最終バスの時間が早い」といった運行時間帯に対する不満の割合が、他の路線と比べて高い。

	ルートや運行状況が分からない	自宅からバス停が遠い	バス停から目的地が遠い	運行本数が少ない	始発時間が遅い	最終バスの時間が早い	時間が不正確	目的地へ乗り換えが必要	その他	回答者数
北東部循環	4%	7%	4%	37%	10%	46%	24%	3%	40%	141
貫井前原循環	0%	1%	1%	35%	82%	82%	19%	1%	9%	78
東町循環	0%	0%	3%	69%	51%	67%	0%	10%	10%	39
中町循環	1%	3%	4%	65%	50%	69%	6%	12%	15%	68
野川・七軒家循環	1%	1%	4%	81%	25%	36%	1%	1%	47%	73

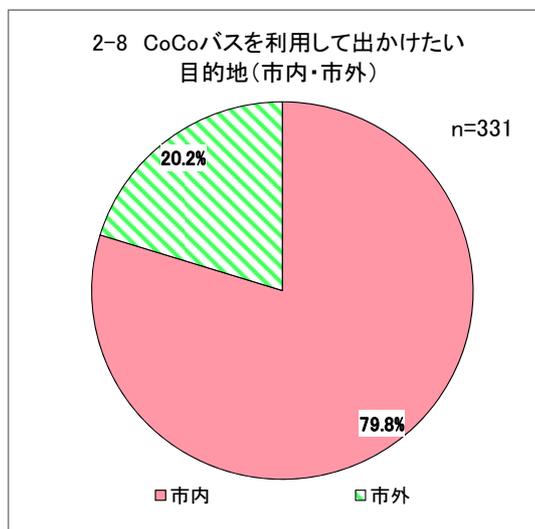
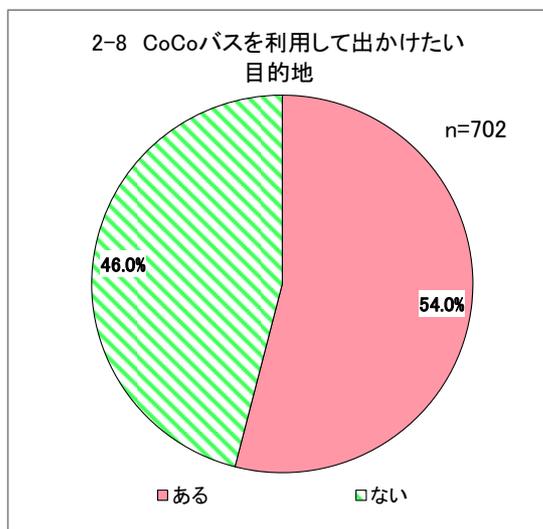
	1番目に多い回答
	2番目に多い回答
	3番目に多い回答

利用者アンケート 2-7 で 4「少し不満」か 5「大いに不満」と回答した方

### 3) CoCo バスの運行要望

#### (1) 運行してほしい場所

- CoCoバスに運行してほしい目的地があると回答した割合は半数以上であり、そのうち市内の割合が約80%である。



利用者アンケート 2-8 を回答した方

#### <運行してほしい施設(市内)>

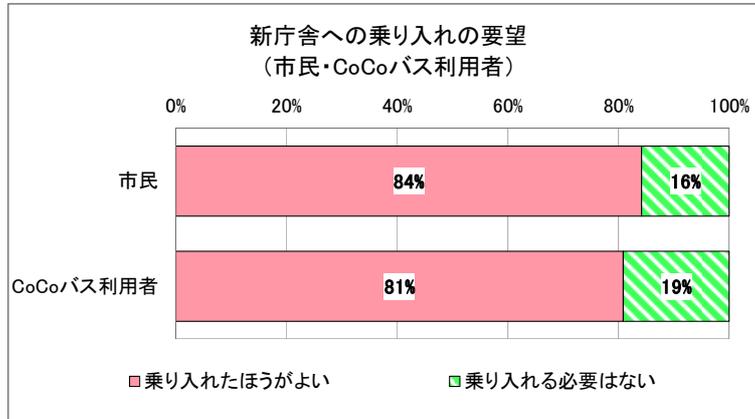
武蔵小金井駅	66
小金井公園	38
イトーヨーカドー	28
市役所	25
病院	24
東小金井駅	22
宮地楽器ホール	15
図書館	13
駅	9
野川公園	6
貫井北センター	5

※5件以上を提示

## 6 新庁舎への乗り入れについて

### 1) 乗り入れの要望

- 新庁舎へのバスの乗り入れに関して、市民全体及びCoCoバス利用者の意向に大きな違いはない。

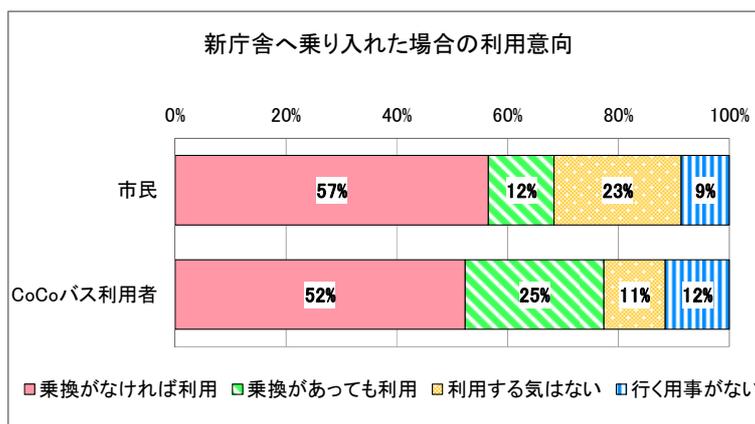


	乗り入れたほうがよい	乗り入れる必要はない	総計
市民	647	122	769
CoCoバス利用者	637	151	788

市民：市民アンケート全回答  
CoCoバス利用者：利用者アンケート全回答

### 2) 乗り入れた場合の利用意向

- バスが乗り入れた場合の利用意向について、「乗換があっても利用する」は市民全体では 12%であるのに対してCoCoバス利用者では 25%と高く、また「バスを利用する気がない」は市民全体では 23%であるのに対してCoCoバス利用者では 11%と低い。
- CoCoバス利用者のほうが、乗換が必要であってもバスで新庁舎へ行く可能性が高い。



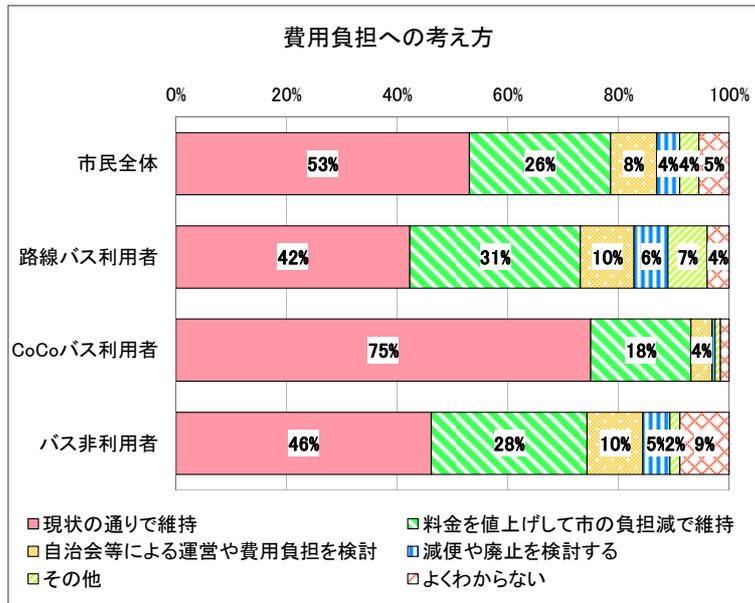
	乗換がなければ利用	乗換があっても利用	利用する気はない	行く用事がない	総計
市民	429	90	174	66	759
CoCoバス利用者	402	192	85	89	768

市民：市民アンケート全回答  
CoCoバス利用者：利用者アンケート全回答

## 7 CoCo バスに対する意識

### 1) 費用負担への考え方

- CoCoバスの費用負担への考え方について、CoCoバス利用者は75%が「現状維持が望ましい」としているが、市民全体、路線バス利用者、バス非利用者ではその割合が低く、「料金を見直して市の負担を減らす」との意向が30%前後となっている。



	現状の通りで維持	料金を値上げして市の負担減で維持	自治会等による運営や費用負担を検討	減便や廃止を検討する	その他	よくわからない	総計
市民全体	409	197	64	32	27	42	771
路線バス利用者	96	70	22	14	16	9	227
CoCoバス利用者	623	151	31	5	8	13	831
バス非利用者	151	92	33	16	6	29	327

市民全体：市民アンケート回答者全体

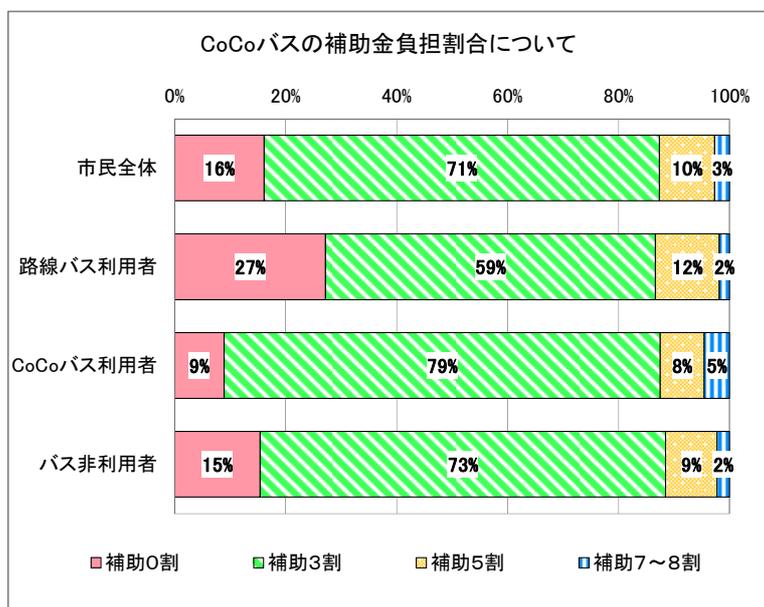
路線バス利用者：市民アンケート 2-1 で1「主に路線バス」を利用と回答した方

CoCoバス利用者：利用者アンケート回答者全体

バス非利用者：市民アンケート 2-1 で3「バスを利用しない」と回答した方

## 2) 補助金負担の割合

- 市が負担する補助金額の割合(現在の補助率3割)について、市民全体及びバスの利用状況に関わらず、現在と同等の「補助3割」が最も多いが、路線バス利用者では他に比べて「補助0割」の割合が高い。



	補助0割	補助3割	補助5割	補助7～8割	総計
市民全体	120	531	74	20	745
路線バス利用者	59	129	25	4	217
CoCoバス利用者	72	636	64	37	809
バス非利用者	48	228	29	7	312

市民全体：市民アンケート回答者全体

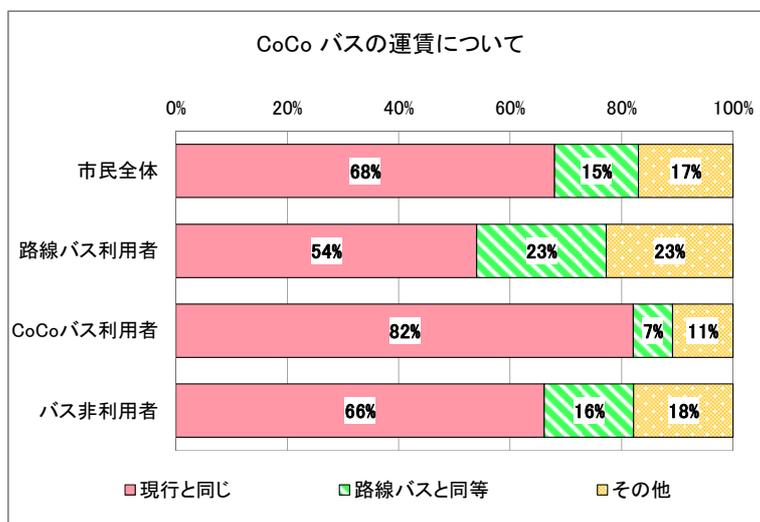
路線バス利用者：市民アンケート 2-1 で1「主に路線バス」を利用と回答した方

CoCoバス利用者：利用者アンケート回答者全体

バス非利用者：市民アンケート 2-1 で3「バスを利用しない」と回答した方

### 3) CoCo バスの運賃

- CoCo バスの運賃について、CoCo バス利用者では「現行と同じ」が 80%以上だが、路線バス利用者ではその割合が 54%と低い。



	現行と同じ	路線バスと同等	その他	総計
市民全体	529	117	132	778
路線バス利用者	121	52	51	224
CoCoバス利用者	680	58	90	828
バス非利用者	219	53	59	331

市民全体：市民アンケート回答者全体

路線バス利用者：市民アンケート 2-1 で 1「主に路線バスを利用」と回答した方

CoCo バス利用者：利用者アンケート回答者全体

バス非利用者：市民アンケート 2-1 で 3「バスを利用しない」と回答した方

## 8 自由意見の状況

### 8.1 市民アンケートでの自由意見

- 運行路線に対する意見が多く回答者のうち 17%が意見している。
- その他、バス停留所に対してや配慮すべき対象、運行本数・頻度への意見が多い。
- 配慮すべき対象としては、高齢者に関する意見が多くなっているが、子供や子供連れでの利用のしやすさを求める意見もあった。
- また、CoCo バスの運行本数、頻度増加を望む声の中には、路線バスの廃止・減便に起因するものもあり、〈境 81〉武蔵境-武蔵小金井間の路線バスの廃止(5 件)、〈武 02〉東小金井駅の関野橋循環の減便、不定期化(3 件)、〈武 51〉貫井南地区での運行本数の減便(1 件)が挙げられている。

意見		件数	割合		
CoCoバス	運行本数・頻度	74	74	9%	
	運行時間	終始バス・夜間・早朝時間	27	33	4%
		運行時間の正確さ	6		
	運行路線	運行路線の追加を希望	106	140	17%
		運行路線の延伸を希望	4		
		循環逆回りを希望	22		
		路線の充実を希望	4		
		運行路線現状で満足	4		
	運賃	運賃値上げも許容	31	66	8%
		運賃値下げを希望	6		
		運賃現状(100円)を維持	29		
	ICカードの導入希望	30	30	4%	
	バス停	自宅最寄バス停位置	31	85	10%
		バス停位置・道路	34		
		バス停の快適性	9		
		バスの乗継ぎ	11		
	車内環境	車内混雑度	26	44	5%
		車内環境・対応・マナー	18		
	配慮すべき対象	子供・子供連れが利用しやすい環境	19	84	10%
		子供に関して保健センターへの運行要望	9		
高齢者が利用しやすい環境・高齢化に配慮		65			
肯定意見	23	23	3%		
その他	53	53	7%		
路線バス	運行本数・頻度	3	13	2%	
	終始バス・夜間・早朝時間	3			
	運行路線	3			
	バス停位置・道路	2			
	バス停の快適性	1			
	車内環境・対応・マナー	1			
その他	16	16	2%		
総数			661		
回答者数			811		

## 8.2 利用者アンケートでの自由意見

- 利用者アンケート調査での自由意見では、個別路線の具体的な対応に対する意見が多くなっている。また、高齢者が利用しやすい環境を求める意見やICカードの導入要望も挙がっている。

意見		件数	割合		
GoGoバス全体	運賃値上げも許容	43	5%		
	運賃現状（100円）を維持	20	2%		
	ICカードの導入希望	61	7%		
	シルバーバス	23	3%		
	子供・子供連れが利用しやすい環境	28	3%		
	高齢者が利用しやすい環境・高齢化に配慮	125	14%		
	肯定意見	49	6%		
	路線不明・路線に対する意見	運行本数・頻度	53	6%	
		終始バス・夜間・早朝時間	34	4%	
		運行時間の正確さ	13	1%	
		運行路線の追加を希望	57	7%	
		循環逆回りを希望	15	2%	
		自宅最寄バス停位置	2	0%	
		バス停位置・道路	11	1%	
		バスの乗継ぎ	5	1%	
		バス停の快適性	7	1%	
		車内混雑度	24	3%	
		車内環境・対応・マナー	41	5%	
		北東部循環	運行本数・頻度	28	3%
			終始バス・夜間・早朝時間	5	1%
			運行時間の正確さ	9	1%
	運行路線の追加を希望		5	1%	
	循環逆回りを希望		11	1%	
	バス停位置・道路		7	1%	
	バス停の快適性		1	0%	
	車内混雑度		18	2%	
	車内環境・対応・マナー		8	1%	
	貫井前原循環		運行本数・頻度	2	0%
		終始バス・夜間・早朝時間	8	1%	
		運行時間の正確さ	3	0%	
		運行路線の追加を希望	6	1%	
		バス停位置・道路	2	0%	
		バス停の快適性	1	0%	
		車内混雑度	1	0%	
		車内環境・対応・マナー	3	0%	
	野川・七軒家循環	運行本数・頻度	19	2%	
		終始バス・夜間・早朝時間	3	0%	
		運行路線の追加を希望	1	0%	
		循環逆回りを希望	1	0%	
		バス停位置・道路	1	0%	
		バス停の快適性	2	0%	
		車内混雑度	25	3%	
		車内環境・対応・マナー	6	1%	
	中町循環	運行本数・頻度	10	1%	
		終始バス・夜間・早朝時間	5	1%	
		運行時間の正確さ	1	0%	
		運行路線の追加を希望	3	0%	
バス停位置・道路		3	0%		
バス停の快適性		1	0%		
車内環境・対応・マナー		1	0%		
東町循環	運行本数・頻度	3	0%		
	終始バス・夜間・早朝時間	2	0%		
	運行時間の正確さ	1	0%		
	運行路線の追加を希望	2	0%		
	循環逆回りを希望	1	0%		
	バス停位置・道路	2	0%		
その他	路線バスの減便に対する意見	26	3%		
	路線バスその他	38	4%		
	公共交通以外の意見	23	3%		
総数		909			
回答者数		870			

## 小金井市コミュニティバス再編事業における基本方針（案）

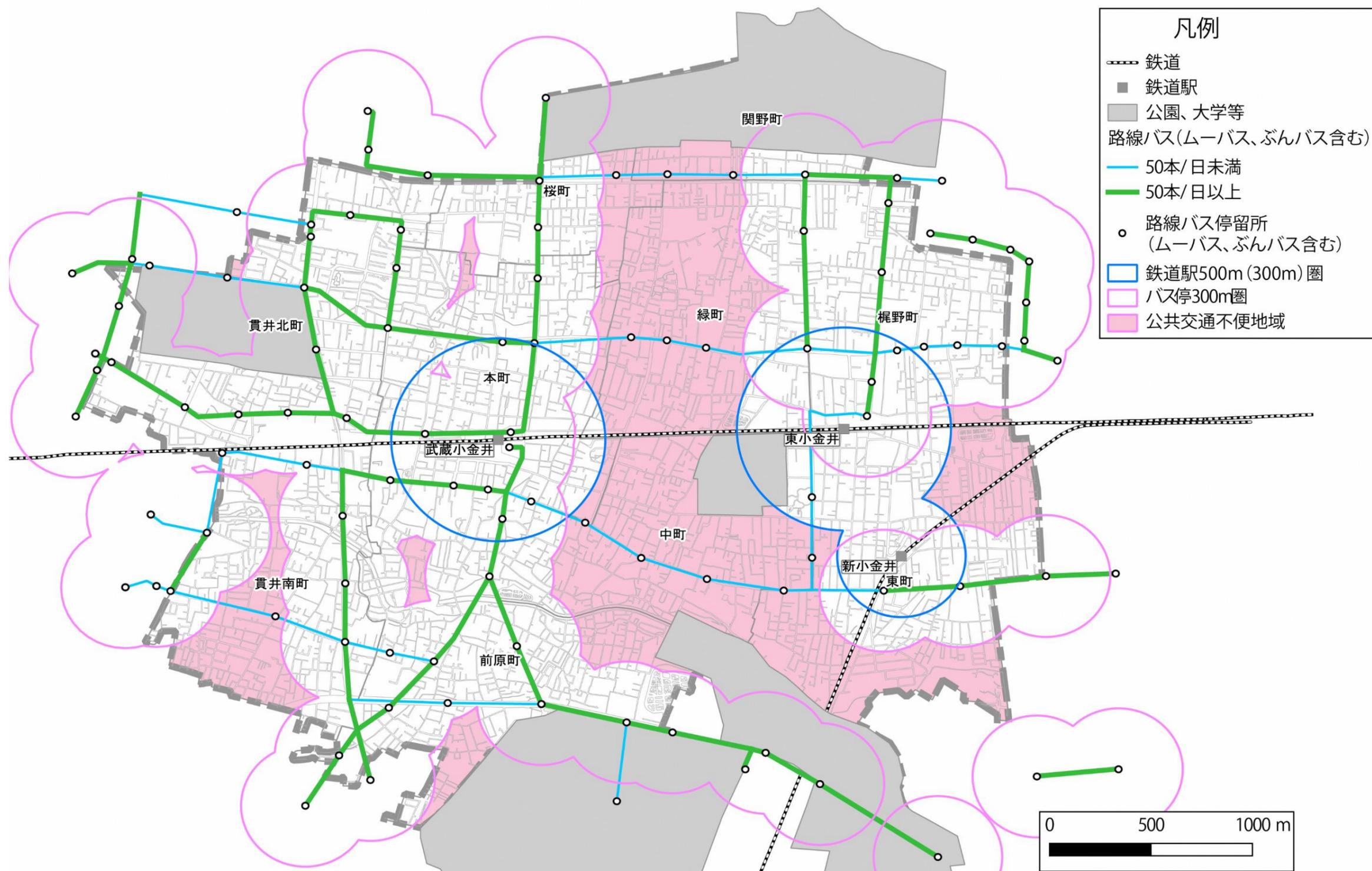
	統計資料等に基づく現状	利用状況・意見等	公共交通に関する課題	基本方針（案）
人口動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢化率は20.3%（2015年）と、東京都全体（22.2%）より低い。2045年には29.0%に達する見込み。</li> <li>○人口は増加傾向にあり、20～34歳の若年層における転入者数が4,000人以上（2014年）と、他の年代と比べて多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年齢別のバスの利用状況は、路線バス・CoCoバスの利用率が60歳代までは5割程度だが、70・80歳代では7割以上に増加する。（P10）</li> <li>○コミュニティバスの運行で主対象とすべき方として、子供連れや高齢者等に配慮すべきとの意見がある。（P31-32）</li> <li>○年齢別の「バスを利用しない理由」では、「他の移動手段がある」は60歳代以下では70%前後あるが、70歳代以上になると10%程度低下する。（P11）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■交通弱者に配慮した移手段の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>○今後増加する高齢者、転入が多い若年層（子ども連れや妊産婦）、障がい者が安心して利用できる移手段の確保が必要。</li> </ul> </li> </ul>	<b>公共交通が不便な地域における交通弱者への対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○公共交通が不便な地域をカバー</li> <li>○道路整備状況等を踏まえたルート</li> <li>○高齢者の移動ニーズに配慮したルート</li> </ul>
交通基盤・サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道路網は幹線道路によって骨格を形成する方針となっているが、都市計画道路が未整備なこともあって密度が低い地区もある。</li> <li>○JR中央本線の南北間を結ぶ道路などが今後整備予定。</li> <li>○路線バスの運行本数は片道100本/日以上から20本以下まで、系統によって格差がある。</li> <li>○東町1丁目・5丁目の一部など、路線バス・CoCoバスのいずれのバス停からも離れた地域が存在する。</li> <li>○北東部循環や貫井前原循環などが路線バスと重複し、運賃格差（路線バス180円～、CoCoバス100円）を含む競合状態。</li> <li>○バス・タクシーなどの自動車運転業はドライバーのなり手が不足しており、また40歳以下のドライバー率が年々減少しているなど、運転手の確保が問題となっている。（参考2）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バス非利用者は自宅から駅までの距離が近いが、あるいはバス利用者比べて、自宅からバス停までの距離が遠い。（P7-8）</li> <li>○どの年齢層でも、自宅からバス停までの距離が300m以内からの利用が70%以上を占めている。（P14-15）</li> <li>○路線バスのサービスが充実している貫井北町や桜町では路線バスの利用が多い一方で、路線バスサービスが低い中町や緑町では、バス非利用者とコミュニティバスの利用割合がともに高い。（P16）</li> <li>○路線バスの減便により不便になったという意見が見られる。（P31-32）</li> <li>○CoCoバスの利用状況をみると、平日では野川・七軒家循環、中町循環、東町循環で高齢者の利用割合が高いが、休日は減少する。（P1）</li> <li>○北東部循環では平日における通勤目的での利用が多い。（P2）</li> <li>○路線バスは通勤目的での利用が多いが、CoCoバスは買い物目的が多く、また、路線バスと比べて通院目的も多い。（P6）</li> <li>○CoCoバス利用者は60歳代未満でも買い物目的が3割程度と高い。（P13）</li> <li>○路線バス・CoCoバスともに駅への移動が多いが、CoCoバスでは商業施設や市役所への移動も見られる。（P9）</li> <li>○バスが運行してほしい目的地も駅が多いが、公園、商業施設、公共施設への意向も挙がっている。（P18・26）</li> <li>○新庁舎・（仮称）新福祉会館へのバス乗り入れは、バス利用状況に関わらず8割以上が希望している。（P27）</li> <li>○CoCoバスの満足度については、不満が半数以上ある。ただし、本町の居住者や市外からの利用者、北東部循環の利用者の満足度は他と比較して高い。（P20-23）</li> <li>○不満事項は「最終バスの時間が早い」「運行本数が少ない」「始発時間が遅い」が多く、貫井前原循環の利用者は「始発時間が遅い」、北東部循環の利用者は「時間が不正確」に対する不満が他と比較して高い。（P24-25）</li> <li>○ICカード導入に対する要望が見られる。（P31-32）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公共交通不便地域への対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>○鉄道駅やバス停から離れた地域やバスの運行本数が少ない地域における移手段の確保が必要。</li> </ul> </li> <li>■路線バスとCoCoバスの競合回避・相互補完 <ul style="list-style-type: none"> <li>○路線バスとCoCoバスとで重複しているサービス等を整理し、効率的な配置が必要。</li> </ul> </li> <li>■バス・タクシー業界における運転手不足及び高齢化の深刻化（交通サービスの担い手の不足） <ul style="list-style-type: none"> <li>○減便や廃止等、路線バスの今後の動向を踏まえた対策が必要。</li> </ul> </li> </ul>	
市民の移動実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内を発生するトリップは、私事目的が約5割を占め、特に高齢者は私事目的が9割弱を占める。</li> <li>○市外移動が多い通勤目的は鉄道利用が7割強を占める一方、私事目的は自転車・徒歩を利用した移動が55%を占める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バス停から離れた地域が存在する東町1丁目・5丁目などでも一定の人口集積が見られる。</li> <li>○東町1丁目・5丁目の一部などは、高齢化率が30%以上の地域も見られる。</li> <li>○東町1丁目・5丁目や桜町、貫井南町3～5丁目、前原町2丁目などでは、バス停圏域外でも高齢者人口密度が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■日常生活で利用する施設へのアクセス確保が必要 <ul style="list-style-type: none"> <li>○病院や公共施設、商業施設、公園等の憩いの場など、日常生活で利用する施設へのアクセス手段の確保が必要。</li> <li>○新庁舎・（仮称）新福祉会館やJR中央本線南北間のアクセスについても、ニーズを踏まえたアクセス確保が必要。</li> </ul> </li> </ul>	<b>日常生活に即した運行サービスの提供</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ニーズの高い地域・施設への効率的なアクセスの確保</li> <li>○乗継利便性の向上</li> <li>○新庁舎等の計画を踏まえたアクセスの提供</li> </ul>
人口・施設分布	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主要な公共施設はバスの沿線に立地しているが、移転予定の新庁舎・（仮称）新福祉会館にアクセスするバス路線はない。</li> <li>○主要な医療施設は、小金井病院、桜町病院など、バス停から300m程度離れて立地している箇所もある。</li> <li>○高校や大学は、概ねバスの沿線に立地している。</li> <li>○商業施設は武蔵小金井・東小金井駅周辺のほか、鉄道駅から離れた地域にも点在している。</li> <li>○小金井公園・武蔵野公園・野川公園など主要な観光施設は、鉄道駅から離れて立地している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○CoCoバスに対する費用負担の考え方として「現行通り、市が補助金を負担して維持」以外にも、「料金を見直して市の負担を減らす」「自治会等による運営や費用負担」といった意見も存在する。（P28）</li> <li>○補助金の割合を「約3割（現状と同じ）」とする意見が多いが、路線バス利用者およびバス非利用者では「0割（すべてバス利用者の運賃で支払われるべき）」という意見も一定数存在する。（P29）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■CoCoバス運行に関する指針・基準等が必要 <ul style="list-style-type: none"> <li>○CoCoバスのサービス水準（運行時間帯や運行本数等）や車両に関する指針や基準等が必要。</li> </ul> </li> <li>■利用者・バス事業者・市の3者が過度な負担なく公共交通を支える必要 <ul style="list-style-type: none"> <li>○補助金負担のあり方やバス事業者の運転手不足への配慮について検討が必要。</li> </ul> </li> </ul>	
CoCoバスに関する状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティバス（CoCoバス）では、路線ごとのサービス水準（朝夕の運行の有無、運行頻度等）が統一されていない。</li> <li>○利用者数は概ね横ばいであるが、運行経費の増大によりH30年度（2018）以降は補助額が増加する見込み。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ICカード導入に対する要望が見られる。（P31-32）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3者の役割分担と連携のしくみづくり</li> <li>○現有資源による効率的な運行</li> <li>○利用促進（PR、意識啓発など）の検討</li> </ul>	

※（P●●）は資料3「小金井市内バス交通に対する利用状況・意見等の整理」の対象ページを示す。

# 小金井市の公共交通不便地域

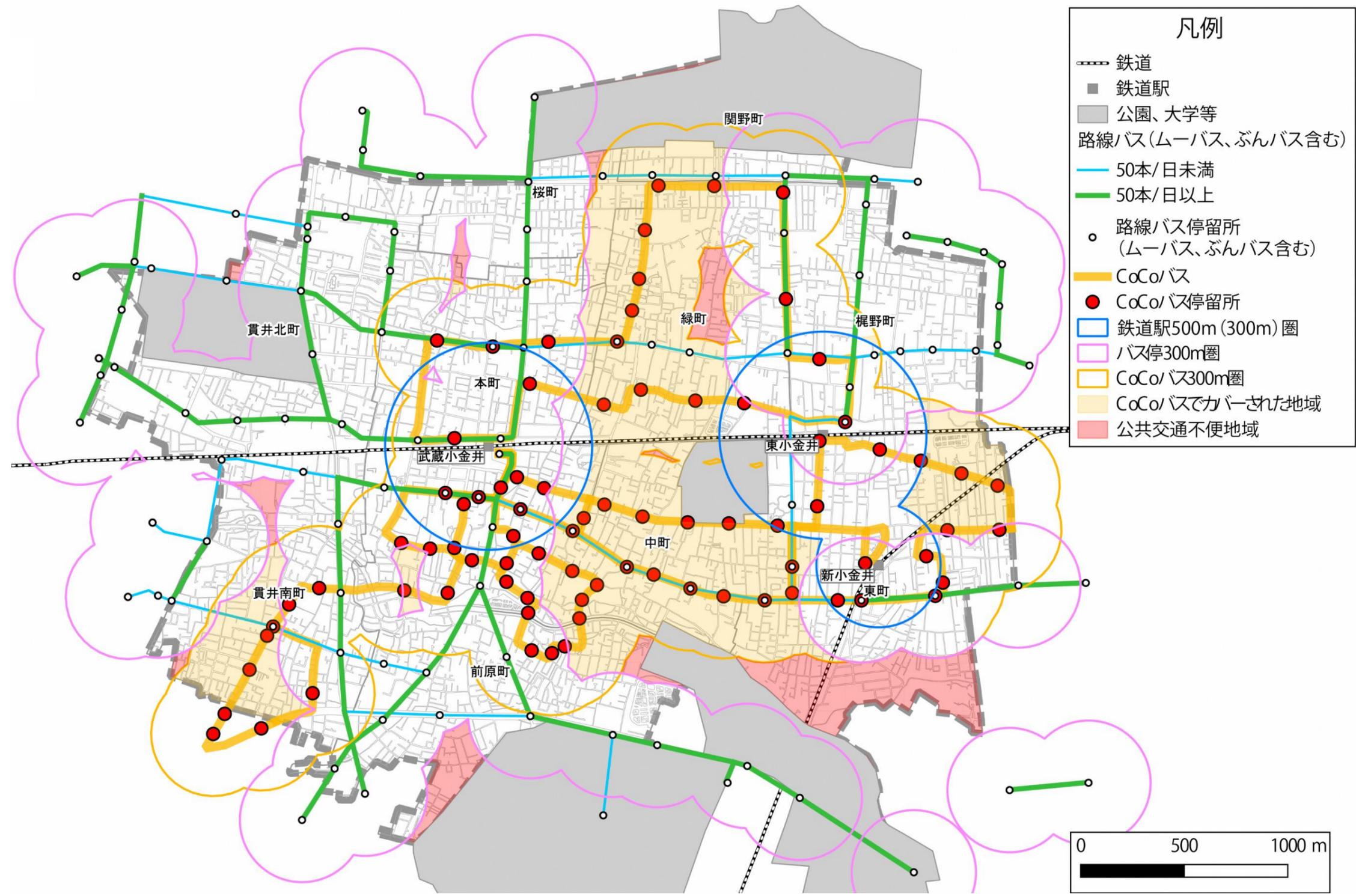
## 1) CoCo バスなし

**【条件】**  
・鉄道駅（JR）から 500m（新小金井駅は 300m）、バス停から 300m 離れている地域  
・バスは 1 日片道 50 便以上（CoCo バスは含まず）が対象



2) CoCo バスあり

**【条件】**  
 ・鉄道駅（JR）から 500m（新小金井駅は 300m）、バス停から 300m 離れている地域  
 ・バスは 1 日片道 50 便以上が対象（CoCo バスによるカバー地域は含まず）

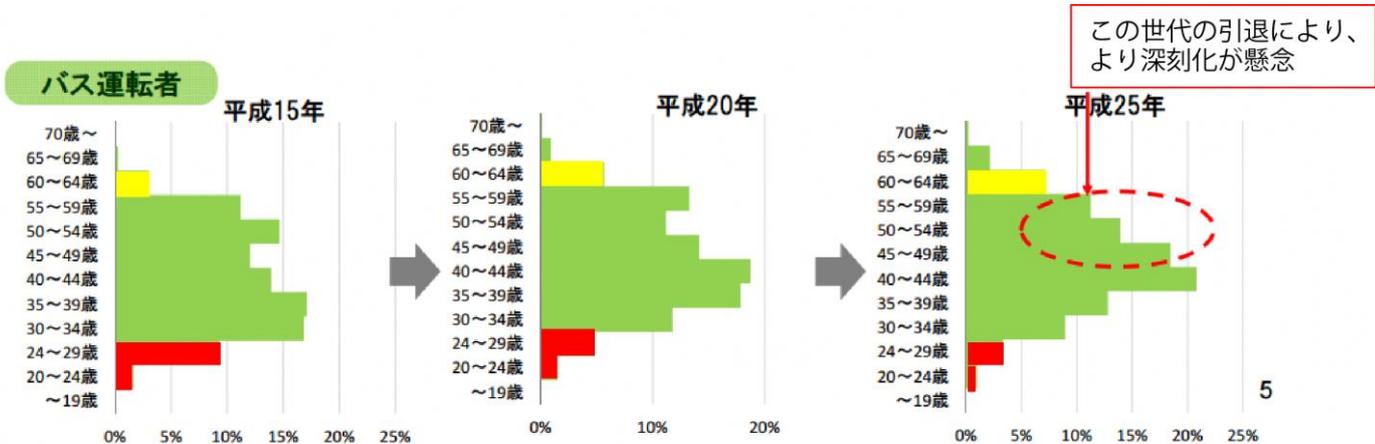
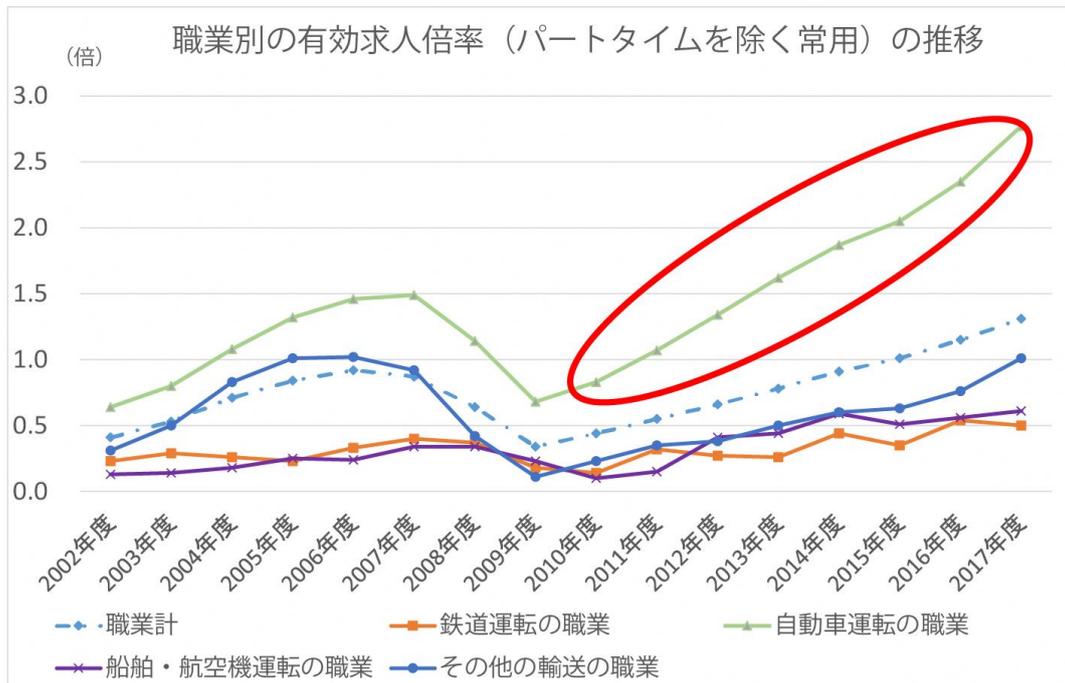


## バス・タクシー等運転手の現状

- 自動車運転の事業は、他の運転業と比較しても有効求人倍率(※)が高い。有効求人倍率は数値が高いほど企業からの求人数が多い、あるいは求職者が少ない状況を示す。つまり、バス・タクシーなどの自動車運転事業では求人数に対して求職者が減少しており、ドライバーのなり手が不足している現状を示している。なお 2009 年度以降は、年を追うごとにその傾向が強くなっている。

※有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

- バス運転手の年代別比率を見ると、40 歳以下のドライバー率は年々減少しており、数年後に予測される 50 歳以上の高齢ドライバーが引退することによって、ドライバー不足が現在以上に深刻になることが想定される。



出典：第1回都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会  
(国土交通省都市局 H30.10.22) 資料 3・P9